

次ページへ続く

Continued on next page...

百人一首類書刊行目録稿(二)

吉 海 直 人

〔前書き〕

何故百人一首は、これ程までに時代を越えて享受されているのだろうか。また逆に、何故研究対象としては、これ程までに極端に軽視されているのだろうか。これが私の究極の疑問である。しかしその答えは未だに得られない。にもかかわらず、膨大な百人一首類書が私の眼前に横たわっている。この事実をどのように処理すればいいのか。

そこでひとまず私の力の及ぶ範囲で、一体どれ位多いのかを具体的に調査してみることにした。これが本稿の出発点である。そうして一年がまたたくまに過ぎた。今年も前稿「百人一首類書刊行目録稿Ⅰ～Ⅵ」に続いて、Ⅶ～Ⅹ及びその他を(二)としてまとめてみた。前回は主に明治以前の版本を対象にしたので、今回は明治以降の活字本が中心である。また後半には研究文献目録をまとめてみた。

この二冊を一覧することによって、百人一首に関する書物がいかに多いか御理解頂けると思う。また目録を年代順にたどることによって、鎌

倉以降の膨大な享受史を推察することも可能であろう。この小さなアンソロジーに内包された、大きな文学的生命力には感服せざるをえない。そして今も百人一首は多くの読者をひきつけてやまない。百人一首は日本の文学史上においても侮れない作品なのであり、これからも関係文献は永久にふえ続けることであろう。

これで、一応ではあるが百人一首総合研究の基盤が完成した。もちろん収録漏れや記載ミスも少なくないので、今後も大方の御意見・御叱正を賜わり、目録の増補訂正に心掛けたい。まだまだこの目録は、百人一首享受史の氷山の一角にすぎないはずである。

(参考文献一覽)

a 本美鉄三『明治大正歌書解題』(白帝社) 昭和5年5月

b 小泉芝三『明治大正歌書綜覧』(明治大正短歌資料大成)(立命館出版

部) 昭和16年3月↓昭和50年7月複製

c 小泉芝三『明治大正短歌大年表』(明治大正短歌資料大成)(立命館出版部)昭和17年4月↓昭和50年7月複製

d 吉海直人『百人一首心携―百人一首関係文献目録―』(影月堂文庫)

・昭和54年2月

e 上條彰次『百人一首古注釈書の翻刻・影印目録』解釈と鑑賞48―1・

昭和58年1月

f 林雅彦『百人一首現代(明治以降)注釈書目録附・研究書目録』解釈と鑑賞48―1・昭和58年1月

と鑑賞48―1・昭和58年1月

g 渡浩一『百人一首研究論文目録』解釈と鑑賞48―1・昭和58年1月

h 吉海直人『百人一首研究文献目録』国学院大学大学院文学研究科論集

10・昭和58年3月

〔目次〕

前書き

VII 百人一首現代注釈書類

1 \ 260

VIII 影印・翻刻・活字百人一首類

α 百人一首

1 \ 94

β 古注

1 \ 56

γ 異種

1 \ 312

δ 訳本

1 \ 25

IX 百人一首関係研究文献目録

α 百人一首

1 \ 309

β 古注

1 \ 39

γ 異種

1 \ 74

X 百人一首歌別参考文献

1 \ 100

* その他

α 図録

1 \ 4

β 遊び方

1 \ 19

γ その他

1 \ 2

(正誤表)

〔凡例〕

便宜上、本目録は五項目に分類してあるが、前稿の続きなのでⅦから始まっている。またその中で細かな項目分けを行った。ただし分類の都合で前稿と重複して掲載されている作品も少なくない。各目録の配列は、発行年(成立)順・あいうえお順・アルファベット順等になっている。

掲載の順序は、初めに題名。次に発行年。その後のカッコ内は本の値段である。ただし不明の場合は(?)とした。次行には作者・発行所・総頁数をわかる範囲であげた。

IX、Xの論文目録は、総合目録と歌別目録に大別してある。歌別の方は、当然のことながら百首全てに適当な論文があるわけではないけれども、一応の目安として管見の及ぶ限り調べてみた。論文の多少が必ずしも歌の評価と一致するわけでもなからうが、それなりの蓋然性は認められるかもしれない。

VII 百人一首現代注釈書類（発行年順）

- 1 百人一首一夕話 明治21年3月刊、明治22年1月刊
鈴木弘恭著 女学雑誌100、143
- 2 小倉の山口 明治22年4月刊（25銭）
田所千秋著 大八洲学会 中本 160頁
- 3 小倉の錦 明治22年6月刊（？）
谷田部任編 香雲閣 『百人一首俗解』
- 4 百人一首講義 明治23年3月刊（？）
鈴木弘恭著 八木鶴二筆記 女学雑誌社堀口庄三発行 185頁
- 5 百人一首講義 明治24年2月刊、7月刊
小中村義象著 しきしま2、7
- 6 百人一首講義 明治24年2月刊、8月刊
落合直亮著 国文2、11、7
- 7 百人一首辞解 明治24年8月刊（？）
斎藤普春著 学友館
- 8 百人一首略解全 明治25年2月刊（15銭）
下野遠光著 博文館女学全書2 170頁
- 9 小倉百人一首通解上下 明治25年4月刊（？）
平井頼吉著 清明堂
- 10 百人一首講義 明治26年5月刊（15銭）
- 11 百人一首講義 明治26年6月刊
崑山健著 誠之堂書店 69頁
- 12 標註百人一首詳解 明治26年11月刊（？）
三田村熊之介著 鹿田書店 140頁
- 13 百人一首注釈 明治26年□月刊（？）
永峰種彦著
- 14 修正小倉百首 明治26年□月刊（？）
葛廼舎主人編
- 15 百人一首講義全 明治27年1月刊（35銭）
佐佐木信綱著 東久世通禧序 博文館 重版多し 298頁
- 16 百人一首講義 明治27年5月刊（？）
伊沢孝雄著 三叢館 138頁
- 17 標註百人一首講義 明治27年6月刊（？）
福井淳著 積善館 133頁
- 18 百人一首講義 明治27年11月刊（？）
石原（松廼家）貞堅著 文陽堂 167頁
- 19 百人一首註解 明治28年2月刊（？）
草廼舎（石原和三郎）編 松栄堂書店
- 20 百人一首講義 明治28年9月刊、明治29年12月刊
清風楼主人 花の園生55、70
- 21 小倉百人一首通解 明治30年2月刊（15銭）

渡辺又次郎・渡辺光風・平井頼吉著 北隆館 115頁

22 百人一首粹がたり 明治30年6月刊

攀樹主人著 いささ川6

23 百人一首類語解 明治31年6月刊

花の園生8-5

24 百人一首講義 明治31年7月刊、11月刊

笠原政億著 女子の友25、34

25 百人一首評釈 明治33年8月刊(25銭)

金子元臣・柴山啓一郎著 明治書院 126頁

26 百人一首講義 明治34年1月刊、12月刊

大町桂月著 女学雑誌1-1、16

27 頭書実話百人一首講義 明治34年2月再版刊(25銭)

伊沢孝雄著 青木嵩山堂 134頁

28 小倉百人一首通解 明治34年5月刊(?)

渡辺又次郎・渡辺光風・平井頼吉 鳴臯書院 北隆館版再版 115頁

↓明治42年12月刊 井上一書房 173頁

29 百人一首講義 明治34年9月刊、35年12月刊

立花寛篤著 女子の友98、129

30 和歌評釈小倉の色紙 明治36年7月刊、12月刊

中川愛水著 女鑑13-8、12

31 百人一首詳解 明治39年1月刊(?)

近藤正一著 大学館

32 標註百人一首詳解完 明治39年1月刊(?)

三田村熊之介著 石塚書店 増補版 174頁

33 小倉百人一首注釈 明治41年10月刊(?)

山上智海(、泉)著 國華堂 110頁

34 衛生評釈百人一首 明治41年12月刊(?)

糸左近著 東京堂書店 100頁

35 句々対訳百人一首 明治42年2月刊(?)

斎藤秀三郎著 興文社

36 百人一首註解 明治42年4月刊(?)

津川米次郎著 修学堂書店 『新撰百科全書77』 289頁

37 小倉百人一首附・早とり法 明治42年7月刊(?)

富本長州著 積善館

38 小倉百人一首新釈 明治42年10月刊(?)

船越尚友著 岡田文羊堂

39 小倉百人一首俗解 明治42年12月刊(20銭)

中村謙三著 毎日新聞社・鐘美堂 142頁 附狂歌百人一首

40 百人一首新釈 明治44年5月刊(?)

金沢美巖著 富田文陽堂

41 略解小倉百人一首 明治44年□月刊(?)

東京磯部屋発行

42 小倉百人一首評釈附・早取法 明治44年12月刊(?)

横春の舎主人編 片山富文館・伊藤雄文館

43 小倉百人一首通解 大正1年11月刊(?)

渡辺光風著 国文館

44 百人一首の研究 大正1年12月刊(?)

横井春野著 元禄会 88頁

45 百人一首新解 大正5年1月刊(40銭)

大町桂月著 東亜堂書店 137頁

46 小倉百人一首遠鏡 大正5年□月刊(?)

山内董園著 半紙本

47 新釈百人一首精解 大正8年1月刊(90銭)

鴻巣盛広著 精文館 重版多し 187頁

48 百人一首物語 大正8年1月刊(1円30銭)

吉井勇著 天佑社 246頁

49 小倉百人一首新解 大正9年3月刊(?)

竹原光造著 太平社 106頁

50 註解百人一首 大正9年10月刊(?)

大淵浪著 駸々堂

51 詳伝精註百人一首新釈附作者歌句索引 大正10年11月刊(1円50銭)

新井誠夫著 磯部甲陽堂 重版多し 325頁

52 小倉百人一首評釈附早取法 大正13年10月刊(30銭)

片山与三吉編 富文館 146頁

53 詳伝精註百人一首新釈附作者歌句索引 大正14年9月刊(?)

新井誠夫著 文陽堂 325頁

54 百人一首山彦抄 大正14年12月刊(?)

物巢高見著 嵩山房 千蔭百人一首影印 201頁

55 小倉百人一首評釈 大正14年12月刊(?)

中島悦次著 春秋社古典普及叢書2 477頁

56 百人一首解 大正15年4月刊(1円)

飯田豊著 文省堂書店 200頁

57 新釈百人一首夜話 大正15年11月刊(1円50銭)

吉井勇著 文蘭社 212頁

58 小倉百人一首評釈 昭和4年□月刊(?)

北原白秋校訂 令女界9-1付録

59 小倉百人一首評釈 昭和5年1月刊(35銭)

北原白秋校訂 宝文館 108頁

60 百人一首の講義 昭和6年1月刊(1円50銭)

生田蝶介著 立命館出版部 289頁

61 詳解百人一首 昭和7年9月刊

三兼大石著 芳文堂 157頁

62 小倉百人一首早取秘法 昭和8年1月刊(?)

緑葉山人著 田中元文社 130頁

63 百人一首の話 昭和9年12月刊(15銭)

生田蝶介著 社会教育協会 51頁

64 百人一首講義 昭和10年1月刊(?)

波多野重太郎他著 紫式部学会出版部

65 百人一首新釈 昭和12年4月刊(?)

松田好夫著 正文館書店 196頁

66 百人一首新釈 昭和12年8月刊

江口彰次著 水豊24-8

67 註釈小倉百人一首かるた早取法 昭和14年1月刊(?)

岡村庄兵衛著 岡村書店 253頁

68 百人一首講義 昭和15年1月刊

西下経一他著 むらさき7-1 172頁

69 小倉百首通解 昭和15年4月刊(非売品) 300部

中島清作著 草川会・瑞穂会 135頁

70 七家輯叙小倉百人一首 昭和15年12月刊(非売品) 700部

早川自照編 淡心洞 113丁

71 小倉百人一首 昭和18年2月刊(?)

中島悦次著 研究社学生文庫 343 223頁

72 新釈百人一首精解 昭和18年11月刊(55円)

鴻巣盛広著 精文館書店 重版多し 208頁

73 百人一首の鑑賞 昭和18年12月刊(2円50銭) 3千部

生田蝶介著 立命館出版部 改版 274頁

74 小倉百人一首 昭和22年7月刊(?)

高木東一著 光風館 168頁

75 評釈伝記小倉百人一首 昭和22年12月刊(85円)

清水正光著 大日本雄弁会講談社 255頁

76 趣味と教養小倉百人一首の解説 昭和23年12月刊(45円)

みちしば会 技報堂文教社 88頁

77 小倉百人一首評解 昭和24年11月刊(120円)

中島悦次著 蒼明社 194頁

78 百人一首精説 昭和24年12月刊(250円)

松田好夫著 一正堂書店 278頁

79 新註小倉百人一首 昭和25年1月刊(?)

吉沢義則監修 野中春水著 新註日本短篇文学叢書 河原書店

頁

80 小倉百人一首 昭和25年1月刊(150円)

相馬充著 213頁

81 小倉百人一首 昭和25年11月刊(100円)

平井勲著 虹有社 149頁

82 新講百人一首評釈 昭和26年1月刊(220円)

溝江徳明著 佐佐木信綱序 杉山書店 354頁

83 百人一首輪講 昭和26年1月-34年12月刊

島津忠夫他著 しきなみ(35回)

84 小倉百人一首 昭和26年12月刊(80円)

高木東一著 池田亀鑑序 光風館 170頁

85 小倉百人一首解説と早取法 昭和27年□月刊(80円)

矢野目源一著 文雅堂 160頁

86 新解百人一首 昭和27年11月刊(120円)

桐朋女子高等学校編 136頁

87評釈小倉百人一首 昭和27年11月刊 (180円)

木俣修著 大日本雄弁会講談社 実用家庭百科 213頁

88百人一首の鑑賞 昭和27年11月刊 (60円)

田中宗作著 中等教育研究会 108頁

89鑑賞小倉百人一首新講 昭和27年11月刊 (170円)

平井孝一著 博文堂出版 142頁

90鑑賞小倉百人一首 昭和27年11月刊 (?)

吉沢義則著 博文館 133頁

91百人一首新解 昭和27年12月刊 (130円)

今井福次郎著 東京大盛堂 174頁

92文法要解小倉百人一首増訂版 昭和28年11月刊 (50円)

田中重太郎著 初音書房 75頁

93小倉百人一首解釈と鑑賞 昭和28年12月刊 (280円)

鈴木知太郎・藤田朝枝著 東宝書房 312頁 ↓さるびあ出版

94解説小倉百人一首 昭和28年12月刊 (150円)

長尾盛之助著 池田書店 今日の教養書選 219頁

95親しみやすい新訳百人一首 昭和28年12月刊 (50円)

加藤稔著 東京国語国文学会編 ナツメ社 116頁

96百人一首新解 昭和29年5月刊 (?)

今井福次郎著 文源堂 174頁

97小倉百人一首の講義 昭和29年10月刊 (220円)

金子武雄著 大修館書店 278頁

98小倉百人一首新釈 昭和29年12月刊 (190円)

小高敏郎・犬養廉著 白揚社 293頁

99百人一首の鑑賞 昭和30年1月刊 (?)

旺文社 高校時代1月号付録 64頁

100百人一首の解釈と鑑賞 昭和30年4月刊 (230円)

秋葉環著 麻生磯次序 明治書院 253頁

101小倉百人一首 昭和30年11月刊 (80円)

高木東一著 光風社 129頁

102小倉百人一首―その成立・評釈・取り方 昭和30年12月刊 (100円)

今井福治郎他著 解釈と鑑賞20―12 至文堂 124頁

103百人一首評解 昭和31年4月刊 (230円)

石田吉貞著 有精堂出版 293頁

104百人一首の読み方 昭和31年10月刊 (180円)

木俣修著 至文堂学生教養新書 222頁

105百人一首要解 昭和31年10月刊 (?)

勝股久作著 有精堂出版文法解明叢書 168頁

106百人一首正しい解釈とかるた早取法 昭和31年11月刊 (100円)

金子武雄・伊藤秀吉著 石崎書店 162頁

107解説小倉百人一首 昭和31年12月刊 (?)

長尾盛之助著 池田書店今日の教養書選 新装版

108早取り法と歌の鑑賞百人一首の遊び方 昭和31年12月刊 (?)

百人一首研究会 金園社 169頁

109 語法詳解百人一首の新解釈 昭和31年12月刊 (200円)

浅尾芳之助著 有精堂出版 290頁

110 小倉百人一首 昭和31年12月刊 (850円)

小山喜平・福田薫著 山岸徳平監修 フェニックス書院・育英堂

236頁

111 小倉百人一首新解 昭和32年11月刊 (100円)

石田吉貞著 新塔社 120頁

112 百人一首解説 昭和32年11月刊 (150円)

平井勲著 虹有社 190頁

113 百人一首 昭和32年12月刊 (130円)

志村文蔵・志村建世著 野ばら社 239頁

114 百人一首といろはかるた解釈と鑑賞 昭和32年12月刊 (230円)

司代隆三著 北辰社 264頁

115 百人一首の解釈と鑑賞 昭和33年11月刊 (?)

高崎正秀・尾崎暢殃著 明治書院 264頁

116 全釈小倉百人一首 昭和33年12月刊 (?)

曾沢太吉著 福音館古典全釈文庫 252頁

117 小倉百人一首読本 昭和34年1月刊 (?)

百人一首研究会 新思潮社 217頁

118 詳解小倉百人一首 昭和34年9月刊 (?)

小高敏郎著 白楊社 61頁

119 小倉百人一首解釈 昭和34年11月刊 (?)

田中重太郎著 初音書房 135頁

120 百人一首の探究 昭和34年12月刊 (?)

中島悦次著 有朋堂 175頁

121 文法詳解百人一首全釈 (完) 昭和35年4月刊 (250円)

井上雄一郎著 武蔵野書院 224頁

122 百人一首で覚える古典文法 昭和35年6月刊 (?)

橘誠著 明治書院 255頁

123 小倉百人一首 昭和36年1月刊 (?)

保永貞夫著 岡野謙二画 学習研究社 95頁

124 解釈と鑑賞小倉百人一首 昭和37年10月刊 (180円)

三木幸信著 京都書房 115頁

125 百人一首解説 昭和37年11月刊 (?)

平井勲著 虹有社

126 百人一首 昭和37年11月刊 (?)

平井勲・夏目延雄著 虹有社

127 百人一首新解 昭和38年12月刊 (?)

垂水正著 学修社国文新解双書12 176頁

128 文法詳解百人一首精釈 昭和38年12月刊 (?)

尾崎暢殃・大坂泰著 加藤中道館 精釈シリーズ 230頁

129 小倉百人一首修辞文法学習のために 昭和39年12月刊 (?)

国広功著 正高社

130 鑑賞百人一首 昭和39年12月刊(?)

新村出著 法文社

131 鑑賞小倉百人一首 昭和40年10月刊(?)

田中順二著 京都洛文社 136頁

132 小倉百人一首 昭和40年11月刊(500円)

鈴木知太郎著 さるびあ出版 東宝書房の再版 279頁 ↓桜楓社

133 百人一首の世界 昭和40年11月刊(450円)

久保田正文著 文芸春秋新社 281頁 ↓文春文庫

134 傍線解釈百人一首 昭和40年11月刊(?)

麻生磯次著 明治書院 181頁

135 古典への出発小倉百人一首 昭和40年□月刊(?)

糸井通浩他著 中央図書

136 小倉百人一首詳講 昭和41年1月刊(680円)

金子武雄著 石崎書店 261頁

137 解釈と鑑賞小倉百人一首新訂版 昭和41年11月刊(190円)

三木幸信著 京都書房 127頁

138 古典詩歌集 昭和41年12月刊(?)

池田弥三郎著 河出書房新社日本文学全集6

139 百人一首のすすめ 昭和41年12月刊(?)

木俣修著 愛育出版

140 百人一首の鑑賞 昭和42年1月刊(320円)

木俣修他著 国文学12-1 226頁

141 小倉百人一首 昭和42年4月刊(?)

犬養孝・犬養廉著 共文社

142 文法着眼小倉百人一首 昭和42年12月刊(?)

田中順二著 洛文社

143 百人一首 昭和42年12月刊(?)

井上宗雄著 有朋堂明解シリーズ

144 小倉百人一首考 昭和43年2月刊(?)

百目鬼恭三郎著 中央公論社

145 文法着眼小倉百人一首 昭和43年10月刊(?)

田中順二著 洛文社 改訂版

146 要解小倉百人一首 昭和43年10月刊(?)

国語教育研究協議会編 野地潤家監修 西日本書房

147 かるた教室テキスト附百人一首今様解 昭和43年11月刊(300円)

上園政雄著 東京かるた同好会 56頁

148 百人一首の文法の記憶 昭和43年□月刊(?)

佐藤定義著 明治書院ライナーブックス

149 百人一首の遊び方かるた競技の上達と歌の鑑賞 昭和44年1月刊

(?)

武藤紀郎著 大晶堂

150 巷説百人一首 昭和44年1月刊(100円)

池田弥三郎著 サントリー洋酒マメ天国 30

151 小倉の錦百人一首図考上下 昭和44年2月刊(?)

- 飯田始晃著 佐佐木信綱解説 芸艸堂
- 152 愛の歌物語百人一首夜話 昭和44年5月刊(?)
- 吉井勇著 新学社文庫 247頁
- 153 古典への出発小倉百人一首 昭和44年9月刊(?)
- 塚原鉄雄・渡辺輝道・糸井通浩著 中央図書
- 154 古典アルバム百人一首 昭和44年12月刊(?)
- 久保田正文・司代隆三・浅原勝著 明治書院 164頁
- 155 百人一首 昭和44年12月刊(200円)
- 島津忠夫訳注 角川文庫 重版多し 226頁
- 156 評解小倉百人一首 昭和44年12月刊(120円)
- 三木幸信・中川浩文共著 京都書房 124頁
- 157 新編小倉百人一首 昭和45年10月刊(130円)
- 宗政五十緒著 中央図書 112頁
- 158 小倉百人一首付かるた競技の道しるべ 昭和45年12月刊(250円)
- 中島悦次・桜井典彦著 有朋堂 184頁
- 159 小倉百人一首読解・鑑賞・設問 昭和45年12月刊(280円)
- 窪田章一郎・藤平春男著 明治書院 125頁
- 160 百人一首 昭和45年12月刊(?)
- 青木一男著 評論社新書79 240頁
- 161 百人一首全釈 昭和46年9月刊(?)
- 尾崎暢映・大坂泰著 加藤中道館 246頁
- 162 鑑賞百人一首 昭和46年12月刊(1300円)
- 石田吉貞著 淡交社 243頁
- 163 短歌画法人門付百人一首鑑賞 昭和47年□月刊(?)
- 南甫平安著
- 164 古典百景―新版・百人一首一夕話 昭和47年5月刊(750円)
- 藤居信雄著 古川叢書 230頁
- 165 百人一首の美学 昭和47年11月刊(千円)
- 保坂弘司著 学燈社 256頁
- 166 小倉百人一首解釈の基礎 昭和47年12月刊(320円)
- 長瀬治・緒方惟章著 研数書院 222頁
- 167 全釈小倉百人一首付かるた競技法 昭和47年12月刊(?)
- 藤縄敬五・桜井典彦著 133頁
- 168 百人一首 昭和47年12月刊(1200円)
- 安東次男著 別冊太陽創刊号 平凡社 118頁 ↓集英社
- 169 百首通見 昭和48年1月刊(?)
- 安東次男著 集英社 別冊太陽所収百人一首の単行本 245頁 ↓新潮文庫
- 170 小倉百人一首の講義 昭和48年10月刊(800円)
- 金子武雄著 大修館書店 改訂版 248頁
- 171 百人一首鑑賞 昭和48年11月刊(980円)
- 窪田章一郎著 東京堂出版 245頁
- 172 鑑賞百人一首 昭和48年11月刊(3800円)
- 宗左近著 ぎょうせい 226頁

- 173 百人一首の世界 昭和48年12月刊 (290円)
窪田章一郎他著 歴史読本新年特別号 新人物往来社 34頁
- 174 100人で鑑賞する百人一首 昭和48年12月刊 (1200円)
武田元治編 久松潜一監修 教育出版センター 221頁
- 175 百人一首入門 昭和48年12月刊 (550円)
石川雅章著 アロー出版社 193頁
- 176 小倉百人一首 昭和48年12月刊 (?)
新井章著 三弥井書店
- 177 百人一首歌の絵巻 昭和48年12月刊 (450円)
難波喜造著 文研新書17 236頁
- 178 百人一首の魅惑 昭和49年1月刊 (550円)
島津忠夫他著 国文学19-1 学燈社 83頁
- 179 百首通見 昭和49年2月刊 (8千円)
安東次男著 集英社 限定版 245頁
- 180 百人一首の世界 昭和49年11月刊 (340円)
久保田正文著 文春文庫 315頁
- 181 百人一首といろはかるた 昭和49年9月刊 (?)
司代隆三著 北辰堂 264頁
- 182 百人一首 昭和49年11月刊 (1万円)
神作光一著 別冊太陽愛蔵版 平凡社 284頁
- 183 小倉百人一首 昭和49年11月刊 (480円)
鈴木知太郎著 桜楓社 279頁
- 184 百人一首故事物語 昭和49年11月刊 (850円)
池田弥三郎著 河出書房新社 229頁
- 185 解説百人一首 昭和49年11月刊 (?)
橋本武著 日栄社 223頁
- 186 百人一首物語 昭和49年12月刊 (850円)
司代隆三著 ポプラ社 222頁
- 187 百人一首物語 昭和49年12月刊 (680円)
福田清人著 偕成社ジュニア版日本の古典文学16 236頁
- 188 小倉百人一首かるた競技法と解説 昭和49年12月刊 (?)
住山恒義著 竹中半平補訂 恒文社ドルフィンブックス 169頁
- 189 鑑賞小倉百人一首 昭和□年□月刊 (?)
水田潤著 数学研究社
- 190 グラフィック版百人一首 昭和50年刊 (?)
大岡信著 世界文化社日本の古典別巻1 167頁
- 191 古典の学習小倉百人一首 昭和50年9月刊 (180円)
宗政五十緒著 中央図書 114頁
- 192 新訳百人一首精解 昭和50年10刊 (680円)
鴻巣盛広著 東京精文館
- 193 小倉百人一首鑑賞とかるた上達法 昭和50年11月刊 (500円)
井上宗雄・伊藤秀文著 旺文社 271頁
- 194 小倉百人一首 昭和51年1月刊 (?)
田中重太郎他著 白川書院 116頁

195 百人一首 昭和51年2月刊(?)

保坂弘司著 学燈文庫 256頁

196 修辭・文法学習のための小倉百人一首 昭和51年4月(250円)

国広功著 正高社 108頁

197 百人一首の解釈と鑑賞 昭和51年6月刊(680円)

太田敏夫著 富士書房 240頁

198 百人一首 昭和51年9月刊(?)

春山要子著 加藤中道館古典新釈シリーズ 176頁

199 百人一首 昭和51年11月刊(240円)

安東次男著 新潮文庫 平凡社別冊太陽昭和47年12月創刊号初出

297頁

200 小倉百人一首 昭和51年12月刊(700円)

大養廉訳注 創英社全訳日本古典全書 238頁

201 私の百人一首 昭和51年12月刊(800円)

白州正子著 新潮選書 141頁

202 古典Ⅱ(古文) 百人一首 昭和52年□月刊(?)

峯村文人編 筑摩書房

203 百人一首 昭和52年12月刊(?)

馬場あき子著 平凡社カラー新書80 143頁

204 百人一首 昭和52年12月刊(?)

橋幸一著 搞書房

205 小倉百人一首 昭和52年12月刊(?)

佐佐木信綱・伊藤秀文著 明光企画 254頁

206 小倉百人一首叙説―百首全解 昭和53年11月刊(1500円)

中島悦次著 新書法出版 274頁

207 百人一首百科全書上下 昭和53年11月刊(全12000円)

山上々泉著 山上三千生編 ビカタ 上377頁 下396頁

208 小倉百人一首味わい方と取り方 昭和53年11月刊(580円)

田中初夫・田中直日・伊藤秀文著 梧桐書院 改訂版 189頁

209 百人一首の楽しみ方競技の仕方から鑑賞まで 昭和53年11月刊(?)

伊藤秀文著 鶴書房 179頁

210 小倉百人一首 昭和54年1月刊(?)

高塚竹堂著 野ばら社

211 義趣討究小倉百人一首釈賞―文学文法探究の証跡として― 昭和54年2月刊(14000円)

桑田明著 風間書房 693頁

212 評解小倉百人一首 昭和54年10月刊(160円)

三木幸信・中川浩文共著 京都書房 増訂版 124頁

213 高校生の小倉百人一首 昭和54年9月刊(?)

鈴木日出男著 中央図書 124頁

214 百人一首 昭和54年10月刊(780円)

丸谷才一編 河出書房新社別冊文芸読本 230頁

215 小倉百人一首 昭和54年11月刊(2400円)

宮柁二著 学習研究社現代語訳日本の古典 184頁

- 216 新訂版全釈小倉百人一首付かるた競技法 昭和54年11月刊(？)
藤縄敬五・桜井典彦著 有朋堂
- 217 百人一首・耽美の空間 昭和54年12月刊(1400円)
上坂信男著 右文選書 248頁
- 218 日本の遊び百人一首といろはかるた 昭和54年12月刊(780円)
犬養廉他著 国文学臨時増刊24-12 学燈社 101頁
- 219 百人一首 昭和54年12月刊(1200円)
峯村文人著 筑摩書房 259頁
- 220 入門小倉百人一首 昭和54年12月刊(？)
石川雅章著 大陸書房 193頁
- 221 百人一首 昭和54年12月刊(？)
上野登史郎著 少年画報社タラントライブラリー
- 222 百人一首の世界 昭和54年12月刊(非売品)
井上宗雄著 東京電力お客さま相談室 110頁
- 223 百人一首100人の生涯 昭和55年1月刊(980円)
犬養廉他著 新人物往来社別冊歴史読本5-1 302頁
- 224 小倉百人一首 昭和55年1月刊(？)
高塚竹堂書 志村文蔵編 野ばら社 350頁
- 225 百人一首の探究 昭和55年6月刊(？)
中島悦次著 有朋堂探究シリーズ 182頁
- 226 小倉百人一首 昭和55年11月刊(？)
大岡信編 世界文化社カルチャーブックス 122頁
- 227 百人一首 昭和55年11月刊(420円)
大岡信著 講談社文庫178 312頁
- 228 マスターしやすい小倉百人一首 昭和55年11月刊(？)
国語教育研究会編 精文社 262頁
- 229 百人一首 昭和55年12月刊(？)
田中直日著 保育社カラーブックス518 151頁
- 230 百人一首のころ 昭和55年12月刊(900円)
大塚寛子著 東京白川書院 222頁
- 231 カード百人一首 昭和56年5月刊(？)
青木一男著 評論社カードブックス20 239頁
- 232 陽明文庫旧蔵百人一首 昭和56年10月刊(1200円)
有吉保著 桜楓社 113頁 カラー版もあり
- 233 藤原定家と百人一首 昭和56年12月刊(750円)
滝沢貞夫他著 国文学26-16 学燈社 41頁
- 234 小倉百人一首解釈の基礎 昭和56年12月刊(？)
長瀬治・緒方惟章著 研数書院
- 235 古今和歌集王朝秀歌選 昭和57年1月刊(1800円)
秋山虔・久保田淳著 尚学図書鑑賞日本の古典3
- 236 小倉百人一首くわしい解説・設問付き 昭和57年1月刊(240円)
小町谷照彦著 文英堂 128頁
- 237 要釈百人一首 昭和57年2月刊(？)
内山正良著 文進堂 121頁

- 238 小倉百人一首考 昭和57年3月刊(?)
野木可山(秋山英夫)著 四季書房 221頁
- 239 百人一首 昭和57年12月刊(2200円)
吉原幸子著 平凡社 212頁
- 240 やさしい小倉百人一首の鑑賞 昭和57年12月刊(?)
伊藤晃著 婦徳書房 219頁
- 241 百人一首必携 昭和57年12月刊(950円)
久保田淳著 別冊国文学17 学燈社 224頁
- 242 小倉百人一首―限りなき魅力 昭和58年1月刊(830円)
小野寛他著 解釈と鑑賞48―1 至文堂
- 243 小倉百人一首の世界 昭和58年4月刊(1400円)
新井正彦・新井章著 三弥井書店 253頁
- 244 整理と演習新小倉百人一首 昭和58年9月刊(260円)
長島正久著 中央図書 63頁
- 245 百人一首全訳注 昭和58年11月刊(1100円)
有吉保著 講談社学術文庫614 478頁
- 246 小倉百人一首徹底理解 昭和59年1月刊(240円)
有吉保・神作光一共著 旺文社 111頁
- 247 定家復原百人一首 昭和59年11月刊(980円)
石田吉貞著 桜楓社 227頁
- 248 百人一首故事物語 昭和59年12月刊(380円)
池田弥三郎著 河出文庫 224頁
- 249 評解小倉百人一首新修改訂版 昭和60年9月(260円)
三木幸信・中川浩文共著 京都書房 124頁
- 250 百人一首の女流歌人 昭和60年11月刊(1800円)
峯卷子著 葦書房 228頁
- 251 百人一首をおぼえよう 昭和60年12月刊(1200円)
佐佐木幸綱編 さえら書房 142頁
- 252 百人一首 昭和61年1月刊(550円)
野ばら社 222頁
- 253 古典の学習小倉百人一首改訂新版 昭和61年9月刊(260円)
宗政五十緒著 中央図書 129頁
- 254 簡明百人一首 昭和61年9月刊(280円)
山岡萬謙著 尚文出版 127頁
- 255 田辺聖子の小倉百人一首 昭和61年10月刊(1900円)
田辺聖子著 岡田嘉夫絵 角川書店 159頁
- 256 田辺聖子の小倉百人一首続 昭和62年5月刊(1900円)
田辺聖子著 岡田嘉夫絵 角川書店 167頁
- 257 百人一首の鑑賞 昭和62年5月刊(2500円)
窪田章一郎著 赤坂書院 231頁
- 258 百人一首秀歌選 昭和62年7月刊(分売不可)
久保田淳編 ほるぷ出版日本の文学古典編27 422頁
- 259 秦恒平の百人一首 昭和62年12月刊(1400円)
秦恒平著 平凡社 196頁

260 百人一首入門 昭和63年1月刊 (2300円)

佐佐木幸綱監修 ゴマカセット

VIII 影印・翻刻・活字百人一首類

a 百人一首 (アイウエオ順)

1 画入尊四百人一首 昭和57年10月刊 (1千円)

築瀬一雄・榎原邦彦・藤掛和美編 和泉書院影印叢刊33 107頁

2 絵本小倉錦 大正3年□月刊 (?)

日本風俗図絵 6

3 王朝秀歌選 昭和58年3月刊 (500円)

樋口芳麻呂翻刻 岩波文庫 書陵部蔵百人秀歌・後水尾院筆百人一首

首

4 小くら帖 大正2年□月刊 (?)

小野鶯堂書 斯華会 半紙本

5 小久羅帖 大正3年□月刊 (?)

小野鶯堂書 半紙本

6 小倉百首 大正5年□月刊 (?)

大日本国風会

7 小倉百人一首附早取り法 明治42年7月刊 (?)

富本長州著 積善館

8 小倉百人一首 大正2年□月刊 (?)

西脇吳石筆 松邑堂

9 小倉百人一首 大正2年□月刊 (?)

小野鶯堂書 明昇堂 大本

10 小倉百人一首 1 大正3年4月刊 (?) 2 大正6年2月再刊 (?)

池辺義象他書 勝川春章風画彩色 大日本国風会 折本 『明治六

大人百人一首』

11 小倉百人一首 大正3年□月刊 (?)

自成堂 小本

12 小倉百人一首 大正5年□月再刻刊 (?)

柳川重信画 大本 『習字兼用』

13 小倉百人一首 大正5年□月刊 (?)

春江堂 小本

14 小倉百人一首 大正5年□月刊 (?)

池辺義象他書 勝川春章風画

15 小倉百人一首 (?)

入江為守題書 折本 池辺義象他書 『小倉百人一首』縮刷版

16 OGURA HYAKUNIN ISSYU 昭和9年5月刊 (70銭)

多田齋司著 日本のローマ字社 107頁

17 小倉百人一首 昭和13年12月刊 (?)

樋口尾山書 松林堂 50頁

18 小倉百人一首 昭和48年2月刊 (?)

殿村藍田書 木耳社 45頁

19 小倉百人一首 昭和48年5月刊(?)

大石隆子書 美術評論社 202頁

20 小倉百人一首 昭和50年以降刊(?)

戒井山瀟書 みかさ堂 15頁

21 小倉百人一首 昭和54年11月刊(2400円)

宮柁二編 学研現代語訳日本の古典11 184頁

22 小倉百人一首 昭和55年10月刊(?)

桑田笹舟・三舟書 書道笹波会 200頁

23 小倉百人一首 昭和56年6月刊(?)

高野一夫書 上下二冊 各50頁

24 小倉百人一首 昭和56年11月刊(4700円)

青山杉雨他書 越次俱子解説 富士書房 270頁

25 小倉百人一首画稿 大正14年2月刊(非売品) 500部

岡田恭為画 米山堂稀書複製会 53丁

26 小倉百人一首鑑賞 昭和52年10月刊(?)

町春草書 三本幸信著 学集社 63丁

27 小倉百人一首色紙 昭和45年11月刊(?)

田中塊堂書 東京千草会 上下二巻 各50頁

28 小倉百人一首色紙帖 1明治44年8月刊(95銭) 2大正14年7月刊

(?) 3昭和8年□月刊(?)

茅田阪正臣書 西東書房 特大本 50丁

29 小倉百人一首帖 昭和9年1月刊(?)

阪正臣先生書 大日本雄弁会講談社婦人倶楽部付録 折本

30 小倉百人書画 昭和27年4月刊(?)

新古書画出版会 大本

31 小倉山百人一首 大正11年□月刊(?)

網島龜吉著 島鮮堂

32 小倉山松のしづく 明治41年□月刊(?)

山本将茂著 100頁 附たり作替都々逸

33 解釈付習字読本小倉百人一首 昭和55年7月刊(2800円)

青木幽溪書 大里恭三郎監修 フジ教育出版社 50丁

34 頭書婦女の宝小倉百人一首 明治36年9月刊(?)

盛花堂 銅版 中本 104頁

35 頭書婦女の宝小倉百人一首 明治42年8月刊(?)

富里昇進堂 銅版 中本 52丁

36 仮名習字小倉百人一首 大正2年9月刊(?)

西脇吳石書 松邑三松堂 半紙本 63丁

37 かな書道百人一首の学び方 昭和58年11月刊(?)

小野鴉堂書 文海堂書道叢書34 212頁

38 鑑賞小倉山荘色紙和歌 昭和49年11月刊(1800円)

飯島総葉書 新書法出版 122頁

39 鑑賞百人一首 昭和48年11月刊(3千円)

宗左近著 朗詠カセットテープ付 ぎょうせい

40 源氏五十四帖小倉百人一首全 明治34年12月刊 (20銭)

育英仙史編 国華堂 中本 52頁

41 源氏五十四帖小倉百人一首全 明治35年6月刊 (20銭)

梅田女史編 国華堂 中本 52頁

42 源氏五十四帖小倉百人一首全 明治43年10月刊 (?)

湯浅余策編 春江堂書店 50頁

43 現代名筆小倉百人一首 昭和55年11月刊 (5万円)

宇野雪村他百人書 毎日新聞社 豪華額装版 100枚

44 現代名筆小倉百人一首解説 昭和55年11月刊 (?)

青山杉雨他著 毎日新聞社 115頁

45 光悦筆百人一首 昭和初期複製刊 (?)

本阿弥光悦書 俵屋宗達画 卷子本

46 紅葉遺墨百人一首 明治37年1月刊 (?)

尾崎紅葉書 大本石版 文禄堂書店 13丁

47 紅葉遺墨百人一首 昭和9年11月刊 (?)

平凡社和様手本大成 4 24頁

48 古今和歌集王朝秀歌選 昭和57年1月刊 (1800円)

久保田淳翻刻 尚学図書鑑賞日本の古典 3 伝飛鳥井雅親筆百人一首

49 後西天皇宸翰色紙帖の研究 昭和51年5月刊 (非売品)

久曾神昇編 未刊国文資料刊行会 184頁

50 聖空百人一首 昭和52年6月刊 (?)

安東聖空書 講談社 105頁

51 書道百人一首 昭和61年12月刊 (1500円)

川越素竹書 弓削悟解説 金園社 242頁

52 新刻百人一首全付録開化女用文章 明治12年8月刊 (?)

鶴田真容編 小森宗次郎版 中本 10丁

53 新抄小倉百人一首御てならい付 昭和52年4月刊 (?)

田中岳草書画 岳南文芸 32丁

54 新葉かな習書小倉百人一首 昭和52年9月刊 (?)

隅見芝香書 日本書館 172頁

55 姿絵百人一首 大正3年□月刊 (?)

師宣画 元禄8年成立 日本風俗図絵 2

56 先哲和歌墨蹟百首 大正11年□月刊 (?)

瀧内弘章編 山本文葉堂 大本 56丁

57 尊円百人一首 昭和8年6月刊 (?)

尊円親王筆 画人 青蓮院 特大本 50丁

58 千蔭百人一首 明治44年12月刊 (1円20銭)

橘千蔭書画 金港堂 折本

59 独唱曲百人一首より 大正14年□月刊 (?)

信時潔作曲

60 特選小倉百人一首 昭和□年□月刊 (?)

田村將軍堂

61 日本のかかるた―小倉百人一首の背景― 昭和48年12月刊 (330円)

浜口博章・山口格太郎共著 保育社カラーブックス 282 152頁

62 百人一首 明治42年□月刊(?)

中村不折画 岡田起作筆 朝日新聞社

63 百人一首 明治44年□月刊(?)

磯野秋渚書 精華堂 半紙本

64 HYAKUNIN ISSYU 大正6年3月刊(50銭)

土岐善麿著 日本のローマ字社 147頁

65 百人一首 昭和13年5月刊(?) 限定5組

藤森弘庵筆 折本四帖

66 百人一首 昭和41年3月刊(600円)

有吉保・犬養廉・橋本不美男編 新典社兼載筆影印 78頁

67 百人一首 昭和49年11月刊(1万円)

別冊太陽愛蔵版 平凡社 光悦筆百人一首影印

68 百人一首 昭和54年4月刊(2千円)

堀内明珠書 久曾神昇解題 大和株式会社出版部 127頁

69 百人一首 昭和57年12月刊(?)

殿村藍田筆 東京堂出版 114枚

70 百人一首 昭和58年12月刊(?)

篠田桃紅書 守屋多々志画 学習研究社

71 百人一首 昭和59年1月刊(?)

藤沢昌子書 審美社 211頁

72 百人一首 昭和59年7月刊(48000円)

狩野安信画複製 芸術新聞社 100枚

73 百人一首 昭和61年1月刊(2千円)

墨58 芸術新聞社 268頁

74 百人一首―小倉山荘色紙之和歌― 昭和48年12月刊(1千円)

佐々木忠慧編 守理法親王・誠子内親王筆 桜楓社 105頁

75 百人一首歌心帖 昭和55年刊(?) 500部

探幽筆 三木幸信解説 嵩山堂はし本 折本

76 百人一首堯孝筆 昭和46年12月刊(600円)

樋口芳麻呂編 笠間書院影印 73頁

77 百人一首兼載筆 昭和49年12月刊(600円)

有吉保・犬養廉・橋本不美男校注 新典社影印校注古典叢書 61頁

78 百人一首図考小倉のにしき1〜5 昭和10年12月〜12年6月刊

飯田始晃著 芸艸社 折本5帖 複製あり

79 百人一首ちらし書きの技法 昭和61年12月刊(28000円)

及川小汀書 文宝堂 128頁

80 百人秀歌 昭和46年12月刊(300円)

久曾神昇編 笠間書院影印 35頁

81 百人秀歌・百人一首 昭和31年12月刊(48000円)

佐佐木信綱著 風間書房日本歌学大系3

82 福寿百人一首 明治刊(?)

二松堂松邑蔵板 50丁

83 藤原定家と百人一首 昭和55年9月刊(870円)

太陽10月号 平凡社 168頁

84 真字仮名百人一首 明治30年12月刊(?)

新井董著 明和二年成立 白蛾叢書 94頁

85 マンガ百人一首 昭和61年12月刊(980円)

吉原幸子詩 中田由見子画 平凡社 413頁

86 万葉小倉山遠近帖 明治6年□月刊(?)

英松斎重房書 拓本

87 明治新刻小倉百人一首全 明治30年7月再刻刊(?)

内藤彦一著 奎運堂藏板 銅板 中川明善堂・辻本九兵衛 売捌

100頁

88 明治六大人書百人一首 大正3年4月刊(3円)

池辺義象他筆 大日本国風会

89 やなぎのつゆ 昭和5年頃刊(?)

広津柳浪筆影印 折本

90 横文字百人一首 明治6年3月刊(?)

黒川真頼著 文淵堂 中本 51丁

91 横文字百人一首 昭和27年8月刊(?)

現代短歌大系1 河出書房

92 聯珠百人一首 明治28年7月刊(?)

片野東四郎編 岡田恭為画 特大本 58丁

93 ローマ字でかいた小倉百人一首正解 昭和9年5月刊(100円)

多田齋司著 日本のローマ字社 OGURA HYAKUNIN ISSYU

108頁

94 私の百人一首 昭和51年12月刊(800円)

白州正子著 新潮選書 241頁

β 古注(成立順)

1 百人一首抄(応永十三年奥書本)

a 久曾神昇・樋口芳麻呂編 笠間書院影印 昭和47年4月刊(600円)

91頁

b 吉田究翻刻 大阪産業大学研究所所報2 昭和54年3月刊 27頁

2 米沢本百人一首抄(享徳三年成立)

米沢古文書研究会翻刻一冊 影印一冊 昭和51年8月刊(非売品)

136頁

3 百人一首古注(長享元年奥書)

吉田幸一翻刻 古典文庫291影印 昭和46年9月刊(非売品) 174頁

4 百人一首宗祇抄(明応二年奥書)

吉田幸一編 笠間書院影印 昭和44年11月刊(350円) 109頁

5 小倉山庄色紙和歌(大永頃写)

a 有吉保・神作光一翻刻 新典社影印 昭和50年4月刊(1300円)

167頁

b 二松学舎半田公平中世ゼミ 『小倉山庄色紙和歌』の研究 昭和57年

3月刊 27頁

6 百人一首経厚抄(享祿三年写)

(参)古注抄・全訳注

7 百人一首色紙和歌(室町成立)

上条彰次翻刻 百人一首古注釈『色紙和歌』本文と研究 新典社影

印 昭和56年2月刊(4千円) 223頁

8 百人一首注(弘治四年奥書本)

赤瀬信吾翻刻 愛知県立大学文学部論集33 昭和58年12月刊 28頁

9 百人一首水無月抄(室町末写)

築瀬一雄翻刻 碧沖洞叢書82 昭和43年8月刊(非売品) 限定120部

42頁

10 百人一首美濃抄(室町末写)

築瀬一雄翻刻 碧沖洞叢書26 昭和37年6月刊(非売品) 限定120部

35頁

11 百人一首幽齋抄(寛永八年版)

吉海直人翻刻 国文学研究資料館紀要14 昭和63年3月刊

12 百人一首抄・後陽成抄(慶長十一年成立)

a 御撰集3 列聖全集編纂会 大正5年2月刊(?)

b 皇室文学大系1 名著刊行会 昭和54年□月刊(?)

13 百人一首後水尾抄(寛文元年成立)

森昇一翻刻 野州国文学7、8、9、10、12、13 1 昭和46年3月

2 昭和46年11月 3 昭和47年3月 4 昭和47年9月 5 昭和48年

11月 6 昭和49年3月

14 百人一首増註(寛文九年刊)

a 有吉保編 新典社影印 昭和60年1月刊(2万円) 『三部抄増

註』

b 青木賢豪翻刻 八坂書房 昭和60年7月刊(6800円) 344頁

15 百人一首基箭抄(寛文十二年成立)

小林祥次郎解説 勉誠社文庫44影印 昭和53年9月刊(1800

円) 190頁

16 百人一首像讚抄(延宝六年刊)

片桐洋一翻刻 影印3冊翻刻1冊 版本文庫9 国書刊行会 昭和

50年1月刊(全7千円) 128頁

17 百人一首抄(延宝八年写)

吉田幸一翻刻 木下長嘯子著 長嘯子続集上 古典文庫 昭和61年

11月刊(非売品)

18 百人一首拾穂抄(天和元年成立)

北村季吟著 新典社影印 昭和52年12月刊(3800円) 234頁

19 百人一首雑談(元禄五年成立)

a 戸田茂睡全集 国書刊行会 大正4年4月刊(非売品)

b 戸田茂睡全集 国書刊行会 昭和44年11月復刊(?)

20 百人一首三奥抄(元禄五年成立)

契沖全集附卷長流全集上巻10 朝日新聞社 昭和2年6月刊(7

円)

21 三奥抄契沖書入れ(元禄五年成立)

新版契沖全東15 岩波書店 昭和50年12月刊(7200円)

22百人一首改観抄(元禄五年成立)

a 国文全書4 国文館 明治24年4月刊(?)

b 四海堂 明治33年12月刊(?)

c 園屋書店 三好仲雄編 明治33年12月刊(25銭)

d 旧版契沖全東6 朝日新聞社 大正15年12月刊(?)

e 新版契沖全東9 岩波書店 昭和49年4月刊(4800円)

f 鈴木淳編 桜楓社影印 昭和62年3月刊(2800円)

319頁

23姿絵百人一首(元禄八年刊)

日本風俗図絵2 大正3年□月刊(?)

24百一首和歌資譚(元文元年成立)

築瀬一雄翻刻 碧沖洞叢書86 昭和43年12月刊(非売品) 限定120部

77頁

25百人一首古説(寛保三年頃成立)

新版賀茂真淵全集12 続群書類従完成会 昭和62年8月刊(750

0円)

26百人一首解(寛延年間成立)

荷田全集7 吉川弘文館 昭和6年12月刊(?)

27百人一首取要鈔(宝暦五年以前成立)

松野陽一翻刻 習古庵亨弁著作集 新典社叢書1 昭和55年7月刊

(8500円)

28百人一首解(宝暦六年成立)

(参) 演習ノート

29小倉百首董蒙抄(明和二年成立)

土岐善麿編 田安宗武2 日本評論社 昭和18年5月刊(5円) 1

500部

30字比真奈備(明和二年成立)

a 賀茂真淵全集4 国学院大学出版部 明治37年12月刊(?)

b 旧版賀茂真淵全集10 吉川弘文館 昭和5年10月刊(?)

c 新版賀茂真淵全集12 続群書類従完成会 昭和62年8月刊(750

0円)

31百人一首虚講釈(安永四年刊)

百人一首戲作集 古典文庫472 昭和61年1月刊(非売品)

32百人一首始衣抄(天明七年刊)

a 日本名著全集12洒落本集 昭和4年4月刊(非売品)

b 洒落本大成14 昭和56年10月刊(4500円)

c 百人一首戲作集 古典文庫472 昭和61年1月刊(非売品)

33小倉山時雨珍説(天明八年刊)

百人一首戲作集 古典文庫472 昭和61年1月刊(非売品)

34百人一首戲講釈(寛政六年刊)

百人一首戲作集 古典文庫472 昭和61年1月刊(非売品)

35百人一首燈(寛政十二年成立)

a 旧版富士谷御杖全集2 国民精神文化研究所 昭和12年3月刊

(?)

b 新版富士谷御杖全集4 思文閣 昭和61年2月刊(17000円)

36 百人一首峯梯(享和元年成立)

a 服部元彦増補 小林新兵衛発行 『標註』 明治25年2月刊(?)

b 高橋伸幸編 衣川長秋著 和泉書院影印叢刊29 昭和56年10月刊

(1600円) 160頁

37 百人一首小倉の山踏(享和二年成立)

a 松阪市史7 昭和55年9月刊(?)

b 管宗次翻刻 みをつくし4 昭和61年7月刊

38 百人一首新抄(享和四年成立)

a 吉海直人翻刻 国文学研究資料館紀要14 昭和63年3月刊

b (参) 古注抄

39 百人一首贅々(文化以前成立)

博文館 『百首贅々』 明治25年11月刊(20銭)

40 小倉山仮庵抄(文化八年成立)

築瀬一雄翻刻 碧冲洞叢書84 昭和43年12月刊(非売品) 限定110部

110頁

41 百首異見(文化十二年成立)

a 吉田幸一・神作光一翻刻 香川景樹著 古典文庫353 昭和51年5月刊(非売品) 333頁

b 秋本守英・宗政五十緒・柳瀬万里編 新典社影印 上昭和56年4月刊(2千円) 下昭和57年7月刊(2500円) 上260頁 下321頁

42 嵯峨の山ふみ(文化十三年成立)

(参) 演習ノート

43 百人一首芝釈(文化年間成立)

築瀬一雄翻刻 碧冲洞叢書85 昭和44年7月刊(非売品) 限定120部

194頁

44 小倉百首摘要抄(文政二年成立)

小倉百人一首略解 三輪文次郎版 明治21年11月刊(?) 上35丁 下31丁

45 越路の家づと(文政三年成立)

a 橘守部全集4 国書刊行会 大正10年8月刊(?)

b 橘守部全集4 東京美術 昭和42年9月復刻刊(全45000円)

46 百首集註醉月抄(文政四年成立)

築瀬一雄翻刻 碧冲洞叢書83 昭和43年9月刊(非売品) 限定120部

57頁

47 小倉百首類題話(文政六年刊)

武藤禎夫翻刻 嘶本大系15 東京堂出版 昭和51年10月刊(780円)

48 百人一首一夕話(天保四年刊)

a 竹田晏正注翻刻 金華堂 上中下三冊 『標註』 上明治24年12月刊 中明治25年9月刊 下明治26年7月刊(?) 上297頁 中297頁

下296頁

b 大町桂月抄出翻刻 至誠堂学生文庫21 明治44年12月刊(30銭)

c 塚本哲三翻刻 有朋堂文庫 大正3年6月刊(非売品)

d 武笠三翻刻 選注百人一首一夕話 光風館 大正6年7月刊(?)

e 古谷知新翻刻 日本歴史図絵12 国民図書 大正10年4月刊(?)

f 古川久翻刻 岩波文庫二冊 上昭和47年12月刊 下昭和48年1月刊

(各200円) 上427頁 下358頁

g 古川久翻刻 岩波クラシックス二冊 昭和57年11月刊(?) 上427

頁 下358頁

h 西沢正二・深津陸夫抄出翻刻 勉誠社 昭和61年10月刊(1600

円) 243頁

49 百首詳解(天保九年成立)

安川文時 相庵志道遺稿 勝俣書店 『小倉』 大正元年11月刊

(?)

50 百首要解(天保十年頃成立)

a 未刊国文古注釈大系7 帝國教育出版社 昭和12年11月刊(?)

b 清文堂 昭和44年3月復刻刊(?)

51 百人一首梓弓(天保年間成立)

旧版本居宣長全集附卷本居大平全集11 吉川弘文館 明治35年11月

刊(?)

52 嵯峨のしをり(慶応元年成立)

a 古河松根著影印 大成堂 明治23年12月刊(1円50銭)

b 古河松根著翻刻 明治23年3月刊(?)

53 七家輯叙小倉百人一首 昭和15年12月刊(非売品) 700部

早川自照著 淡心洞 大本109丁

54 古注・新注数種対照小倉百人一首演習ノート 昭和45年3月刊\昭和

54年3月刊

神作光一編 東洋712\1612 幽齋抄・後陽成抄・拾穂抄・三

奥抄・改観抄・雑談・百人一首解・宇比麻奈備・峯のかけはし・百

首異見・嵯峨の山ふみ・一夕話翻刻

55 百人一首古注抄 昭和57年2月刊(1700円)

島津忠夫・上篠彰次編 和泉書院 231頁 経厚抄・百人一首新抄翻

刻

56 百人一首全訳注 昭和58年11月刊(1100円)

有吉保著 講談社学術文庫614 478頁 応永抄・経厚抄・頼孝抄翻刻

r 異種(アイウエオ順)

1 愛国百人一首 昭和16年8月刊(1円)

川田順撰 講談社 キング連載 141頁 昭和16年11月再版

2 愛国百人一首 昭和17年□月刊(?)

日本文学報国会撰 樋口尾山書 長栄会出版

3 愛国百人一首 昭和18年7月刊(1円95銭) 1万部

窪田空穂著 木俣武画 開発社 274頁 昭和19年3月再版6千部

4 愛国百人一首 昭和18年8月刊(24円)

西田王堂筆 榊原子恭画 国民出版社 百枚

5 愛国百人一首 昭和18年9月刊(3円60銭)

神部晚秋著 大日本出版社峯文荘 特大本 104頁

6 愛国百人一首 昭和18年8月刊(各1円50銭) 上5千部 下2千部

樋口尾山書 日本文学報国会編 長楽会出版部 上下二冊 上52頁

下53頁

7 愛国百人一首 昭和19年3月刊(5円)

比田井小琴著 書学院 107頁

8 愛国百人一首A(川田順撰 昭和15年刊)・愛国百人一首B(日本文学報国会 昭和17年刊)・近世百人一首(佐佐木信綱 明治26年刊)

・皇国百人一首(金子薫園撰 昭和17年刊)・修身百人一首(佐佐木

信綱 明治26年刊)・昭和百人一首(佐佐木信綱 昭和11年刊)、新

撰百人一首B(佐佐木信綱 昭和34年刊)・新撰婦人百人一首(佐佐

木信綱 大正5年刊)・竹柏園百人一首(佐佐木信綱 大正6年刊)

・西山百人一首(佐佐木信綱 昭和28年頃刊) 昭和46年3月刊

伊藤嘉夫翻刻 跡見学園女子大学紀要4 百人一首と佐佐木信綱・

愛国百人一首前後

9 愛国百人一首絵ハガキ 昭和18年頃刊

松本盛昌画 愛国社 8枚入り

10 愛国百人一首釈解 昭和18年□月刊(?)

田口由美著

11 愛国百人一首学習帖 昭和18年11月刊(2円10銭) 1万部

仲田幹一著 泰東書道院出版 大本 105頁

12 愛国百人一首かるた 昭和17年12月刊(1円)

日本文学報国会編 日本教育玩具製造株式会社

13 愛国百人一首色紙帖 昭和18年4月刊(1円50銭) 5千部

安東正郎書 日本文学報国会編 松林堂 横本 55頁

14 愛国百人一首帖 昭和18年12月刊(8円30銭)

大沢竹胎書 萩原星文堂 147頁

15 愛国百人一首通釈 昭和18年1月刊(25銭) 1万部

関西連合教育会著 五車書房 61頁

16 愛国百人一首手習鑑 昭和18年3月刊(非売品)

西川鉄児編 東亜書学院 64枚

17 愛国百人一首手習帖 昭和18年11月刊(2円60銭) 5千部

平尾花笠著 泰東書道院 101頁

18 愛国百人一首手本 昭和18年□月刊(?)

源元公子書 駁々堂

19 愛国百人一首年表 昭和19年1月刊(1円) 1万部

日本文学報国会編 協栄出版社 145頁

20 愛国百人一首のころ 昭和18年7月刊(95銭)

中谷幸次郎著 台北南方園社 156頁

21 愛国百人一首早わかり 昭和17年12月刊(1円)

遠藤隆吉監修 建軍精神普及会 愛国かるた付き 100頁 昭和18年

2月改訂版

22 愛国百人一首評釈 昭和18年5月刊(2円80銭) 1万部

川田順著 朝日新聞社 294頁 昭和19年12月再版1万部

23 愛国百人一首物語 昭和18年11月刊 (3円30銭) 5千部

松村英一著 天佑書房 450頁

24 愛国百人一首略解 昭和18年□月刊(?)

長馬圭文編 文章社 小本

25 愛国民権演説家百詠撰上下 明治15年12月刊(?)

谷壯太郎撰 豊宣画 松林堂 中本二冊 各25丁

26 阿波百人一首 明治27年□月刊(?)

中川清流他編 小本

27 今様職人尽百人一首 昭和3年□月刊(?)

近藤清春著画 半紙本

28 育兒百人一首 明治30年□月刊(?)

旭桜山人編 晴光館

29 慰軍百首 明治28年3月刊(?)

塚田管彦編 高知堂 24頁

30 慰軍百人一首 明治38年□月刊(?)

岡部讓編 中本

31 一洗堂百首 明治20年6月刊(?)

三国幽眠編 一洗堂 中本21丁 『明治新万葉集』

32 大百人一首 大正8年7月刊(?) 300部

齒双庵編 寛文九年刊 米山堂稀書複製会 大本 51丁

33 大百人一首 昭和52年6月刊(?)

近世文学資料類従仮名草子編26 勉誠社影印

34 大百人一首 (齒双庵撰 寛文九年版)・今様職人尽百人一首 (近藤清

春作 享保頃刊)・江戸名所百人一首 (近藤清春作 寛文三年版)・

絵本狂歌百人一首 闇夜磔 (鱗斎一鱸撰 文政九年写)・絵本芝居道化

百人一首 (諫鼓堂尾佐丸撰)・おかげまゐり百人一首 (撰者未詳 文

政十二年版)・狂歌百人一首 (大田南畝詠 天保十四年版)・校合道

化百人一首 (山東京伝撰 江戸中期刊)・男女教訓百人一首 宝蔵 (撰

者未詳 天明七年版)・どうけ百人一首 (近藤清春作 享保頃刊)・

百人一首 地口絵手本 (松齋芳宗画 嘉永五年版) 昭和49年3月刊

伊藤嘉夫翻刻 跡見学園女子大学紀要7 異種百人一首 叢刊(四)

— 本歌なをし・百人一首もじり十一種 —

35 大百人一首・江戸名所百人一首 昭和59年4月刊 (22000円)

狂歌大観2 参考篇 明治書院

36 今様職人尽百人一首 昭和3年12月刊 (非売品) 500部

近藤清春画 米山堂 稀書複製会 25丁

37 梅百人一首 明治23年□月刊(?)

杉浦重剛撰 一枚刷

38 詠馬百人一首 昭和15年2月刊(?)

負野英軒編 子午会

39 英名百人一首全 昭和14年9月刊 (非売品)

大野彦次郎著 52丁

40 英訳愛国百人一首 昭和19年□月刊(?)

本多平八郎著

41英雄百人一首(緑亭川柳輯 弘化二年版)・義烈回轍百人一首(染崎

延房編 明治7年刊)・義烈百人一首(緑亭川柳輯 嘉永三年版)・

新撰武家百人一首(伊達吉村撰 明治43年刊)・続英雄百人一首(緑

亭川柳輯 嘉永二年版)・武家百人一首A(榊原忠次撰 江戸初期

写)・武家百人一首B(賞月堂主人著 安政五年版)・武家百人一首

C(富田良穂撰 明治42年刊)・勇猛百人一首(源満昭撰 嘉永七年

版)・列女百人一首(緑亭川柳輯 弘化四年版) 昭和46年3月刊

伊藤嘉夫翻刻 跡見学園短期大学紀要7、8 武家百人一首と其の

類列の百人一首

42絵と解愛国百人一首 昭和18年4月刊(1円60銭)

梅田章著 台北大木書房 214頁

43江戸名所百人一首 大正7年10月複製(非売品) 300部

近藤清春著画 米山堂稀書複製会 半紙本 『神社仏閣』

44絵本小倉百句(五世団十郎作 享和三年刊)・大晦日百韻(五世団十

郎作 享和二年成立) 昭和50年10月刊

日野龍夫他編 五世団十郎集 ゆまに書房

45絵本鏡百首 大正3年□月刊(?)

日本風俗図絵4

46絵本道歌百人一集(撰者未詳 江戸末刊)・家庭歌訓修身百首(杉谷

正隆撰 明治30年刊)・教育百首(斎藤由松撰 明治37年刊)・教訓

百人一首(後藤和子撰 明治39年刊)・釈門宗派百人一首(尾陽隠衲

跋 安政三年刊)・心学道歌百人一首(守本恵観編 明治19年刊)・

道歌新百人一首(水雲道人著 江戸末刊)・道歌百人一首(籬枝折(撰

者未詳 天保四年版)・和漢忠孝百人一首(笠亭仙果撰 嘉永六年

版)・和魂百人一首(高柳秀雅撰 明治37年刊) 昭和48年3月刊

伊藤嘉夫翻刻 跡見学園女子大学紀要6 異種百人一首十種(三)

―道歌・教誡に関するもの―

47猴冠集 明治12年□月刊(?)

松並正名撰 中本 『土佐年々百首』

48猴冠集二 明治13年□月刊(?)

藤岡恵美撰 中本

49艶情百人一首 明治22年□月刊(?)

所叔子撰 其中堂 小本

50演説家百詠撰 明治15年□月刊(?)

谷壮太郎編 松林堂板 中、小本二冊 『演説百首』

51応永廿一年頓証寺法案百首(応永廿一年成立)・武備百人一首(義実

撰 天文廿年成立)・吉野百首(文禄三年成立) 昭和47年3月刊

伊藤嘉夫翻刻 跡見学園短期大学紀要9 武備百人一首―異種百人

一首の成立をめぐって―

52横川和尚百人一首(長享以前成立)

続群書類従12上 続群書類従完成会 大正15年9月刊

53小倉都々一百首 明治17年4月刊(?)

唐沢久蔵編 国忠画 小本 25丁

54小倉百人一首・近世百人一首・源氏百人一首・後撰百人一首・修身百

人一首・新百人一首・続百人一首 明治26年1月刊

佐佐木信綱翻刻 標注七種百人一首 博文館

55 小倉百人一首・女百人一首・崎百人一首・狂歌面迦計百人一首・狂

歌百人一首・花街百人一首・源氏百人一首・古今百人一首・後撰百人

一首・新撰武家百人一首・新百人一首・年始物申どうれ百人一首・列

女百人一首 明治43年12月刊(35銭)

十三種百人一首全 集文社袖珍文庫23 258頁

56 小倉百人一首・女百人一首・後撰百人一首・新百人一首・武家百人一

首・武備百人一首・名所百人一首 昭和59年11月刊(9500円)

久曾神昇編 日本歌学大系別巻6 風間書房 552頁

57 小倉百人一首 焼直し狂歌 ?

野崎左文著 大正元年序

58 小倉山時雨珍説・百人一首 虚講釈・百人一首 戯講釈・百人一首 和歌始

衣抄 昭和61年1月刊 武藤禎夫編 古典文庫472 百人一首 戯作集

59 小倉山松のしづく 明治41年□月刊(?)

山本将茂著 絵入 中本 『作替都々逸百首』

60 教へ歌百首 大正7年□月刊(?)

豊国宇右衛門編

61 おどけ百人一首 明治30年□月刊(?)

大隅鉄太郎編

62 戯百人一首 函絵 明治初期刊(?)

作者不詳 天竺楼板 中本

63 おなら百人一首 昭和25年3月刊(?)

連廼屋淵島著 太田鑑一発行ガリ版 22頁

64 女百人一句(天保三年版) 昭和2年6月(非売品)

日本俳書大系13

65 女百人一首(撰者未詳 嘉永四年版)・祇園名妓百人一首(春川五七

著 文政三年版)・花街百人一首(撰者未詳 安政三年版)・女房百

人一首(源博高筆 安永九年版) 昭和47年3月刊

伊藤嘉夫翻刻 跡見学園国語科紀要20 女百人一首

66 開化新調道外百人一首 明治24年6月刊(?)

木村重吉著 益弘社 中本

67 海事百人一首 明治37年□月刊(?)

池辺義象撰 小野鷲堂書 弘文館 中本 『書式百体』

68 格言百首 明治39年□月刊(?)

南丘舎鶴叟編

69 雅芸百人一首 明治17年□月刊(?)

扇田某撰 小本

70 歌人百家帖 1 明治44年□月刊(?) 2 大正2年□月刊(?)

野崎秀夫編 中央歌文会 大本

71 家庭歌訓修身百首 明治30年10月刊(?)

杉谷正隆撰 国光社 155頁

72 仮名習字帖新百人一首 明治27年4月刊(?)

橘千蔭書 博文館 大本 51丁

73 かはい百人集 昭和59年3月複製刊(?)

関根文庫撰集第一期 教育出版センター 大本

74 歌俳百人選 昭和59年3月複製刊(?)

石雲居海寿撰 関根文庫撰集第一期 教育出版センター 大本二冊

75 歌俳百人伝 明治26年6月刊(?)

東籬亭編 今古堂 159頁

76 賤画像歌俳百家撰 明治17年□月刊(?)

小林檉湖編 小本二冊

77 吉備百首 大正10年2月刊(?)

山田貞芳撰 半紙本 46頁

78 教育百首 明治37年1月刊(?)

斎藤由松撰 文港堂 『詳解』 100頁

79 教育百人一首 明治23年□月刊(?)

賀茂百樹撰 小本

80 狂歌百人一首

大田南畝集全 有朋堂文庫 大正7年3月刊(非売品)

大田南畝全集3 岩波書店 昭和60年12月刊(5700円)

81 狂歌百人一首 函絵 明治18年10月刊(?)

六樹園編 安田恒太郎発行 『故今名家』『文化新撰狂歌百人一

首』 46丁

82 狂歌船百首 大正15年1月刊(?)

航宝山船舶児著 蟹の屋老人跋 三田村文具店 小本 『狂歌百人

一首千鳥』 10丁

83 狂歌明治百人一首 明治41年□月刊(?)

敷島道成撰 大本

84 狂句導戯百人一首 明治16年□月刊(?)

中井芳瀧作 小本

85 教訓百首註解 明治41年3月刊(?)

三輪田真佐子撰 柳原文盛堂 『新撰』 202頁

86 教訓百人一首 1 明治39年6月刊(?) 2 大正7年□月刊(?)

後藤和子撰 台湾日日新報社 小本 100頁

87 狂言尽百人一首 大正9年5月刊(?)

贅々亭小三

88 義烈回天百首 明治7年9月刊(?)

染崎延房編 鮮齋水濯画 金松堂 中、小本 52丁

89 義列前賢百人一首 明治16年7月刊(?)

長尾聴教撰 滝沢清臨書 絵入 松田文書堂板 小本二冊

90 禁酒百人一首 大正12年□月刊(?)

91 金城狂歌百人一首 明治41年□月刊(?)

扶桑新聞社編 横小本

92 近世殉国一人一首伝 明治2年刊(?)

城兼文編 136丁

- 93 近世百人一首 明治7年□月刊(?)
 染崎延房編 絵入 中本六冊 『名譽』
- 94 近世百人一首 明治26年□月刊(?)
 佐佐木信綱撰 博文館
- 95 近世文武名譽百人首全 明治14年12月刊(22錢)
 谷壯太郎撰 豊宣画 松林堂 中本 52丁
- 96 近世報國百人一首 明治8年1月刊(?)
 輯々堂(高畑) 藍泉撰 石崎勝成書 鮮齋永濯、孟齋芳虎画 政栄堂 中本 54丁
- 97 近世名婦百人撰 明治14年12月刊(?)
 岡田良策撰 伊藤静齋画 大川錠吉出版 小本二冊
- 98 蘭秀百人一首鑑賞 昭和15年6月刊(80錢)
 鈴木実著 安田文化科学研究所 98頁
- 99 芸娼略伝百人集 明治16年5月刊(?)
 山口近太郎編 小本 54丁
- 100 傾城百人一首 昭和44年5月刊(?)
 未刊隨筆百種七 臨川書店
- 101 傾城百人一首 昭和2年10月複製刊(非売品)
 撰者不詳 米山堂 6冊
- 102 擬作百人一首 明治年間刊(?)
 切抜張
- 103 現今英名百首全 明治14年1月刊(?)
- 104 沼尻桂一郎(真亭逢多)編 鮮齋永濯画 文光堂 中本 52丁
 現今英名百首 1 明治13年□月刊(?) 2 明治27年5月刊(?)
- 105 真亭逢多(沼尻桂一郎)編 鮮齋永濯画 宝文閣 木版小本
 現今自筆百人一首(網野延平撰 明治19年刊)・新百人一首A(足利義尚撰 明暦三年版)・続百人一首(佐佐木弘綱撰 明治26年刊)・当世百歌仙(多田清興撰 安政二年版) 昭和46年3月刊
- 106 伊藤嘉夫翻刻 跡見学園国語科紀要19 異種百人一首の成立
 現今自筆百人一首 明治19年10月刊(?)
- 107 網野延平撰 蓬園蔵板 半紙本 54丁
 現今自筆百人一首統編 明治22年12月刊(?)
- 108 網野延平撰 蓬園蔵板 半紙本 56丁
 現今宗匠撰句百家集 明治15年□月刊(?)
- 109 鳳井五明編 崇山堂 小本
 現今百人一首 明治15年4月刊(?)
- 110 大島細吉撰 後藤芳景画 『高名像伝』 小本 52丁
 現今百人一首 明治35年□月刊(?)
 児玉永成著 風月堂
- 111 現存百人一首(鋤柄助之輯 安政七年成立)・古今集百人一首(大森盛頭輯 嘉永五年版)・古今百人一首(松平慶永輯 文久元年写)・後撰百人一首(伝二条良基編 文化四年版)・秀雅百人一首(綠亭川柳輯 弘化五年版)・新撰百人一首A(西村茂樹輯 明治16年刊)・新百人一首B(水戸光圀輯 文政十三年写)・大全明治新百人一首

(小笠原美治輯 明治13年刊)・宮城百人一首(日野資始輯 慶応二年成立)・歴代秀吟百首(川田順撰 昭和13年刊) 昭和47年3月刊

伊藤嘉夫翻刻 跡見学園女子大学紀要5 異種百人一首十種―主として秀歌を輯めたもの―

112 現代阿波百人一首 大正10年□月刊(?)

佐藤光蔵編 渭城吟社 36丁

113 現代百人一首 大正13年□月刊(?)

武島羽衣著 国の花40

114 現代百人一首 昭和52年4月刊(非売品) 500部限定

塚本邦雄撰 書肆季節社 237頁

115 現代婦人百人一首 明治44年□月刊

女子文壇7―6

116 皇国歌百首 昭和17年□月刊(?)

山本願弥太編 19頁

117 皇國至誠百家一吟 昭和18年11月刊(?)

岩井藍水著 法文館 小本

1118 皇國百人一首 昭和17年8月刊(?)

金子薫園編 文明社 226頁

119 校正一洗堂百首全 明治20年6月刊(?)

三國幽眠編 一洗堂蔵板 中本 21丁

120 皇朝詠史百首 明治26年7月刊(非売品)

三河喜久治著 23頁

121 皇朝明治百人一首 明治28年□月刊(?)

富田良穂撰

122 高名学校校主自筆百人一首 明治15年□月刊(?)

渡辺益編 絵入 東崖堂 大、中本

123 高名学校校主自筆詩歌百家集 明治21年□月刊(?)

渡辺益編 絵入 東崖堂 小本

124 高名百首 明治23年4月刊(?)

河村与一郎撰 国英画 杉本基助板 小本 53丁 『中興高名百人一首』

125 古今四場居百人一首

童戲堂四囀著 鳥居清信画 演芸珍書刊行会 大本 大正3年4月

複製(?)

稀書複製会 半紙本二冊 昭和6年□月複製(?)

126 国民百人一首 昭和13年8月刊(非売品)

橋本関雪編 『精神興揚』 40頁

127 九重百首

作並清亮撰 伊達邦宗書 明治年間成立 明治三十八年写

128 古今百首なげふし 明治年間刊(?)

豆本

129 古今百人一句評釈 大正15年9月刊(?)

青木移山著 広文堂 232頁

130 古今百人一首 明治15年□月刊(?)

佐佐木弘綱撰

131古今名婦百首 明治15年10月刊(15銭)

児玉永成撰 大島綱吉発行 銅版豆本 『貞操節義』 52丁

132五山百人一首 明治42年□月刊(?)

横河和尚撰 中本

133後撰百人一首(伝二条良基編 文化四年版) 昭和54年4月刊(130

00円)

伊藤敬翻刻 中世説話の世界 笠間書院

134後撰百人一首(伝二条良基編 文化四年版)・道外百人一首(山東京

伝作 万延版)・俳諧俄雨(葉隠堂只木編 宝永二年版) 昭和44年

12月刊

吉田幸一・神作光一翻刻 東洋大学紀要文学部編23 東洋大学図書

館蔵百人一首類書目録解説稿附録

135小長歌百人一首歌もどき 大正7年12月刊(?)

吉池寛編 青木大成堂 中本 102頁

136国会議員百首 明治24年12月刊(?)

伊東洋二郎編 歌川国英画 三輪文次郎発行 中、小本

137滑稽道化百人一首 明治39年□月刊(?)

榎本某撰 一枚

138滑稽百人一首 明治37年5月刊(?)

旭桜山人作 晴光館書店 小本 『征露記念百人一首』 100頁

139諺百人一首 明治19年11月刊(?)

勝野正満編 絵入 葎屋蔵板 中本 52丁

140今人発句百人集 明治17年12月刊(?)

石丸桃因編 盛り素堂 小本

141今人名誉百首 明治16年□月刊(?)

隅田園雪塘(網島市太郎)撰 国峯画 金松堂板 中、小本二冊

142今世百人一首見立句合 明治21年4月刊(?)

芭蕉翁追福同人編 中本 19丁

143近藤清春画作・どうけ百人一首三部作・詞書 昭和60年7月刊(1千

円)

太平書屋 56頁

144採誉百人集 明治6年□月刊(?)

孟齋芳虎画 文屋正磨板 小本

145桜百人一首 1 明治23年□月刊(?) 2 昭和4年□月刊(?)

杉浦重剛撰 大野静方面 称好塾蔵板 日本及日本人170号付録 4

枚

146芝居百人一首 昭和17年□月刊(?)

川上邦基編

147自筆百人一首 昭和10年10月刊(?)

大町荘編 大日本歌道奨励会 大本 104頁

148自筆発句百首 明治14年□月刊(?)

月の元素水撰 大本

149下野百人一首 明治36年□月刊(?)

猿山義明編 半紙、中本

150 十三種百人一首全 明治43年12月刊(35銭)

村松春輔編 集文社 豆本

151 修身百人一首 明治26年□月刊(?)

水戸景山著 佐佐木信綱撰 中本 『明倫歌集』抜粋

152 修身百人一首評釈 明治28年□月刊(?)

杉谷隆著

153 修養百人一首 明治26年9月刊(?)

通屋清作 岳南会

154 蕉禪道句百人一集 大正2年11月刊(?)

柳下湖麿編 蕉禪吟社 小本 27丁

155 肖像千人一首 明治23年7月刊(?)

橘道守編 椎本吟社 半紙本 『明治歌友』

156 昭和百人一首 昭和11年12月刊(?)

東京日々新聞社編17回連載 切抜帖

157 昭和百人一首 昭和30年□月刊(?)

尾山篤二郎著 河出書房現代文学論大系7

158 昭和百人一首 昭和11年12月刊(?)

読売新聞社文芸部編 切抜帖 『作家自選』

159 蜀山人狂歌百人一首 大正年間刊(?)

横豆本

160 蜀山百首 昭和33年12月刊(1200円)

川柳・狂歌集 岩波日本古典文学大系57

161 女子百首 明治34年□月刊(?)

石川正作

162 書道愛国百人一首 昭和18年2月刊(6円) 3千部

内山雨海著 大新社 160頁

163 親愛百人一首 明治44年11月刊(?)

田沢八十作編 速成作歌学会出版

164 心学絵入道歌百首和解 明治19年9月刊(?)

守本恵観編 茂世画 信行社 52丁

165 新上毛百人絶句 昭和5年8月刊(?)

松村琴莊選 上毛郷土史研究会 66頁

166 新撰英名百人首 明治18年□月刊(?)

梅亭金香編 銅版小本

167 新撰狂歌五十人一首 昭和61年9月刊(11000円)

長友千代治著 日本文学説林 和泉書院

168 新撰秀歌百首 昭和8年7月刊(?)

斎藤茂吉編 改造社文庫

169 新撰百人一首 明治16年9月刊(?)

西村茂樹撰 多田親愛筆 勝川春章画 西阪成一略解 中外堂 大

本 安永刊『百人一首』改題本 111丁

170 新撰百人一首 明治44年□月刊(?)

窪田空穂著 文学世界 6-14

- 171 新撰百人一首 昭和34年4月刊(?)
佐佐木信綱撰 折帖
- 172 新撰百人一首 昭和55年11月刊(3200円)
塚本邦雄著 文芸春秋 324頁
- 173 新撰百人一首注 昭和36年11月刊(非売品)
佐佐木信綱著 竹柏会 118頁
- 174 新撰武家百人一首 明治28年9月刊(?)
作並清亮編 伊達吉村撰 享保頃成立 仙台文庫叢書6 半紙本
30丁
- 175 新撰婦人百人一首 大正5年□月刊(?)
佐佐木信綱撰 半紙本
- 176 新撰万葉百首 昭和2年□月刊(?)
佐佐木信綱撰
- 177 神代百首 明治7年□月刊(?)
角田忠行著 鬼頭忠兵衛板
- 178 新百人一首 昭和34年6月刊(950円)
続群書類従14上 続群書類従完成会
- 179 新版百人一首 明治36年□月刊(?)
松雪山人作 佐々木栄書店 小本
- 180 新百人一首かるた
基時卿風書 寂蕉書 明治18年成立
181 新編歌俳百人撰(抄) 昭和60年3月刊(?)
- 清水ゼミ 緑聖文芸16
- 182 新葉百人一首 明治21年□月刊(?)
松平梁山撰 『新葉集』選出
- 183 政界百人一首 大正3年□月刊(?)
大野静方書 大本
- 184 撰句百家集 明治15年□月刊(?)
鳳井五明編 嵩山堂 小本
- 185 前賢故実百首 明治18年4月刊(?)
谷俊三編 寺沢松之助板 豆本
- 186 全国俳家画像小伝百員集 明治27年1月刊(?)
岸長吉編 大獄松太郎板 小本
- 187 仙台百人一首(伊東祐休編 文久二年成立)
仙台叢書6 仙台叢書刊行会 大正13年5月刊(非売品)
仙台叢書復刻6 宝文社 昭和46年12月刊(4500円)
- 188 川柳と百人一首 大正13年9月刊(1円)
宮武外骨編 半狂堂川柳叢書2 小本 118頁
- 189 川柳百人一首 昭和61年1月刊(7千円) 300部
比企蟬人著 太平書屋 290頁
- 190 相聞百首選 昭和14年4月刊(?)
中川与一選 内観1月号 一枚
- 191 続現今自筆百人一首 明治22年□月刊(?)

192 続百人一首 明治26年□月刊(?)

佐佐木弘綱撰 中本

193 大正百人一首 昭和□年□月刊(?)

194 橘千蔭翁真筆新百人一首

東京東生書館 大本 51丁 明治26年12月刊(?)

博文館 明治27年4月刊(?)

195 勅題撰歌百人一首 明治44年□月刊(?)

阪正臣書 折本

196 珍妙道化百人一首 明治17年□月刊(?)

香運亭桜山作 小本

197 珍ぶ道化百人一首 明治17年□月刊(?)

増田繁蔵著 木村半兵衛板 極小本

198 月ヶ瀬梅花百詠 明治14年□月刊(?)

佐佐木弘綱撰

199 都々連の帯 明治28年□月刊(?)

柳条亭一居撰 八重垣社 半紙本 20枚

200 定本愛国百人一首解説 昭和18年3月刊(1円20銭) 2万部

久米正雄 日本文学報国会編 毎日新聞社 214頁 昭和18年7月再

版7万部

201 貞柳翁狂歌全集類題(小倉百首本歌取) 昭和4年5月刊(?)

日本名著全集19狂文狂歌集

202 手習愛国百人一首 昭和19年9月刊(4円50銭)

源元公子書 駸々堂 106頁

203 道歌百首拔書 明治32年□月刊(?)

福島豊策編 一枚

204 道歌百首和解 明治19年9月刊(?)

守本恵観編 茂世画 信行社 半紙本 52丁

205 道歌百人一首 明治36年□月刊(?)

絵入 豊田葉三郎板 中本

206 東京現在採誉百人集 明治4年□月刊(?)

207 道戯芝居百人一首 明治24年12月刊(?)

梅廼屋垢山人作 山月堂華汀画 嘉永頃成立 浅野宇佐松板 中本

208 道戯百人一首 明治16年3月刊(?)

安藤徳兵衛編 二世広重画 文盛堂 小本 『開化教訓』 52丁

209 道化百人一首 大正6年□月刊(?)

210 どうけ百人一首 大正14年1月刊(非売品) 500部

近藤清春画 米山堂稀書複製会 25丁

211 どうけ百人一首三部作 昭和60年4月刊(7千円) 300部

浅野秀剛解題 近藤清春画作 太平文庫17 224頁

212 道外百人一首 昭和57年4月刊(1千円) 300部

醉放逸人(北尾重政)画 文化五年再刊後刷影印 太平文庫10 39

213 童戯百人一首抄

総生寛著 現代短歌大系1 河出書房 昭和27年8月刊

明治文化全集24 日本評論社 昭和42年□月刊

214 当世発句百一集 明治19年□月刊(?)

南無庵文器 絵入 広輝舎 中本

215 難波色紙百人一首 昭和8年□月複製(非売品)

土橋春林編 稀書複製会 半紙本

216 西山百人一首 昭和29年頃刊(?)

佐佐木信綱撰

217 日英新婚句々対訳百人一首 明治42年□月刊(?)

斎藤秀三郎 興文社

218 二百人百首 昭和3年6月刊(?)

木津亀郎 芭蕉翁故郷塚保存会

219 日本偉人百首通解 大正2年12月刊(?)

斎藤良次郎著 毎日新聞社 128頁

220 日本英傑百首 明治24年12月刊(?)

桜蔭居士撰 歌川国英画 山中孝之助発行 中、小本

221 日本百人一詩揮毫書範 昭和19年□月刊(?)

辻本史邑著 駸々堂 超特大本

222 日本百人一詩 昭和18年7月刊(2円65銭) 3千部

土屋久泰(竹雨)著 七言絶句 大東文化学院選 砂子屋書房

405

223 日本百人一詩帖 昭和18年11月刊(3円)

林祖洞著 碧山房 59頁

224 人情百人集 明治10年□月刊(?)

極知齋作 中本

225 抜蓼御影百人一首 昭和2年11月刊(非売品)

浪速叢書4 浜松歌国編撰陽奇観33 浪速叢書刊行会

226 俳諧百歌仙 明治27年□月刊(?)

清水金升等撰 中本

227 俳諧百人一集 昭和10年10月複製(?)

淡遊編 荘内史料研究会 54丁

228 俳諧百人一首 明治33年6月刊(?)

晋雪庵柳啞(田中茂稻)撰 檀風吟社 中、半紙本 『明治新撰』

54丁

229 俳家百員集 明治31年□月刊(?)

瀧沢甚之亟編 絵入 中本

230 俳諧俄雨 昭和42年10月刊(非売品)

未刊雜俳資料40-10

231 俳諧百人一首難波色紙 昭和47年8月刊(3500円)

定本西鶴全集11上 中央公論社

232 俳諧百人一首難波色紙 昭和51年11月刊(?)

天和二年刊 近世文学資料類従古俳諧編30 勉誠社

53

233 俳詩狂歌小倉百人一首 大正年間刊(?)

234 俳人百家集 明治17年□月刊(?)

『俳諧月花の友』

235 俳人百家撰 昭和41年秋刊(非売品)

工藤芝蘭子先生喜寿祝賀記念出版 嘉永8年刊影印 123頁

236 俳風狂句百人集 昭和41年1月刊(非売品)

未刊雜俳資料34-15

237 俳風狂句百人集 昭和62年1月刊(1千円) 200部

四世川柳撰 宝玉庵三箱輯 歌川国直画 天保6年文英堂刊影印

太平書屋 横小本 76頁

238 俳優歌留多 明治18年□月刊(?)

並川善六 大觀堂板 小本 『小倉百人一首』

239 花百人一首 明治18年□月刊(?)

黄雲亭主人編 『俳家』

240 百人一首 大正15年12月刊(3円)

谷口重以編 寛文七年刊 俳書集覽1 松宇竹冷文庫刊行会

241 百人一句 昭和8年□月複製(非売品)

重以編 谷口三余板 稀書複製会 大本二冊

242 百人一首 明治42年2月刊(?) 300部

渡辺為蔵編 横川景三撰七言絶句 長享以前成立 民友社 半紙本

『横川和尚百人一首』

243 百人一首と古川柳 昭和53年9月刊(非売品)

中川浩文著 京都書房国語資料シリーズ3、4 61頁

244 百人一首浮世の横顔 昭和20年代刊(?)

文部省職組教育文化部発行

245 百人一首一人百首 大正10年9月刊(?)

岩間章風作 岩田六郎発行 21頁

246 百人女郎品定め

日本風俗図絵3 日本風俗図絵刊行会 大正3年8月刊(?)

日本名著全集30 風俗図絵集 日本名著全集刊行会 昭和4年6月

刊(非売品)

江戸風俗図絵集下 国書刊行会 昭和61年5月刊(7500円)

247 百人女郎品定絵草紙 昭和54年3月刊(二冊9千円)

西川祐信画 享保8年刊 上下二冊 臨川書店 大本 上36丁 下

25丁

248 百人の歌 大正15年□月刊(?)

赤川徳三郎撰

249 百流一首花道かるた 大正5年□月刊(?)

平元良作編 大日本華道会

250 百花草紙 明治26年□月刊(?)

宇都宮寿綱編 耕文社 大本

251 百花草紙二 明治28年□月刊(?)

宇都宮栄太郎編 耕文社 大本

- 252 百家風月集 明治27年8月刊(?)
 増山守正撰 静香園板 大本 『明治新撰』
- 253 百歌詠 明治21年□月刊(?)
 及川陳平著
- 254 標註七種百人一首 明治26年1月刊(20錢)
 佐佐木信綱編 博文館 124頁
- 255 風刺百人一首 明治21年□月刊(?)
- 256 武家百人一首 明治43年1月刊(?)
 富田良穂撰 44頁
- 257 不二百首 明治44年□月刊(?)
 小林茂雄著 鮮明社石版 半紙本 13丁
- 258 富士百首 大正15年6月刊(?)
 安達建造著 尚古堂 中本 『百人一首初句詠入』 103頁
- 259 武野俳諧百名集 明治17年□月刊(?)
 小養庵撰 中本
- 260 文壇百人一首 昭和11年1月刊(?)
 東京日々新聞社編 切抜帖 中本
- 261 文武名譽百人一首 明治14年□月刊(?)
 谷壯太郎撰 小本
- 262 文明開化童戯百人一首 明治6年8月刊(?)
 フツヒロシ 絵入 椀屋喜兵衛他板 小本 『百人一酒』
- 263 平明評釈愛国百人一首 昭和18年5月刊(2円50錢)
 教野兵治著 北京水増書房 248頁
- 264 へなぶり百人一首 明治39年□月刊(?)
 田狸翁著 晴光館 小本
- 265 へなぶり百人一首 大正元年□月刊(?)
 足立希岳撰 小本
- 266 報国百人一首 明治□年□月刊(?)
 高畑監泉編 明治8年成立
- 267 北海百人一首 明治39年9月刊(?)
 河野常吉編 民友社 中本 100頁
- 268 北海戯作百人一首 明治21年5月刊(?)
 高崎龍太郎作 坂井寿画 北島社編 銅版中、小本
- 269 発句百人一首
 素周撰 大正13年写 半紙本
- 270 法華百人一首解題 大正11年□月刊(?)
 山上智海編
- 271 本朝偉人百首 大正年間刊(?)
 池辺義象撰 毎日新聞社
- 272 本朝百人一詩 大正10年□月刊(?)
 鈴木義宗撰 斯文館 中本
- 273 万葉集百首撰 明治□年□月刊(?)
 佐佐木信綱撰

274 万葉集山常百首 明治3年□月刊(?)

柏悦堂

275 美国振小倉都々一 明治3年7月刊(?)

葦原乃屋著 応好曜齋筆 積玉軒板 中本 『百人一章道化小倉都々一』

276 本うたなをしどうけ百人一首 大正14年1月複製(?)

山田清作編 米山堂 半紙本

277 宮城百人一首 明治27年11月刊(?)

日野資始編 慶応二年成立 仙台文庫叢書3 半紙本 31丁

278 民間至宝大全明治新百人一首 明治13年10月刊(?)

小笠原美治編 弘令社出版局 153丁

279 名教歌選 明治8年□月刊(?)

久保氏蔵板 中本

280 名教百首 明治7年10月刊(?)

堀秀成撰 甘泉堂 半紙本 25丁

281 明教歌選 明治8年2月刊(?)

久保秀茲著 中本

282 明治維新百人一首 昭和41年5月刊(?)

不二歌道会 185頁 『和歌漢詩』

283 明治英名百詠撰 明治12年11月刊(?)

篠田久治郎(笠亭仙果)編 生田芳春画 村上真助(文泉堂)発行
中本 50丁

284 明治英名百首 明治15年□月刊(?)

篠田久次郎編 芳春画 文泉堂 中、小本

285 明治英名百首 明治16年□月刊(?)

福城駒太郎著 文盛堂

286 明治英名百人一首 明治14年3月刊(?)

安井乙熊編 松齋吟光画 錦松堂 中本 52丁

287 明治英雄百人撰 明治□年□月刊(?)

288 明治五百人一首初編 明治23年6月刊(?)

彈舜平琴緒編 桐園蔵板 中、小本

289 明治五百人一首二編 明治33年2月刊(?)

彈舜平琴緒編 桐園蔵板 中本

290 明治史略 明治13年□月刊(?)

宇都宮栄太郎撰 耕文社 『風雅美流第一篇』

291 明治新撰俳諧百人一首 明治33年□月刊(?)

晋雪庵柳岨編 半紙本

292 明治新百人一首 明治13年10月刊(?)

小笠原美治編 弘令社 半紙本 『民間至宝大全』

153丁

293 明治新百人一首 明治20年□月刊(?)

西園武石編 大本 『塩谷碑文』

294 明治俳諧百人集 明治29年□月刊(?)

池上一峯書画 鉄筆館印房 半紙本

- 295 明治百人一首 明治11年11月刊(?)
岡田露船著 甘泉堂 小本 48丁
- 296 明治百人一首 明治13年□月刊(?)
名倉重三編 甘泉堂 小本
- 297 明治百人一首 明治25年10月刊(75銭)
石丸忠胤編 寺崎広業画 玄同舎板 大本 62丁
- 298 明治百人一首 大正4年11月刊(非売品)
末吉勘四郎編 磯野作秋筆 鈴木淡園画 50枚
- 299 明治名婦百首 明治16年11月刊(?)
高畑藍泉編 博文館 明治36年12月再版 小本
- 300 明治烈婦伝 明治14年6月刊(?)
松村春輔著 中本二冊 『貞操節義』 28丁
- 301 名婦百人撰 明治14年12月刊(?)
岡田良策著 中本
- 302 名譽百首 明治17年□月刊(?)
至清堂捨魚撰 『新撰百人一首』
- 303 明倫百首歌 明治14年□月刊(?)
福羽美静撰
- 304 よいかかをほしな百首 明治39年11月刊(?)
保科百助作 探楽画 信青社
- 305 落語百人一首 昭和4年1月刊(?)
岸本稻蔵編 16頁
- 306 柳風肖像狂句百家仙 明治23年刊(?)
任風舎川柳編 小林樫湖画 中本 64丁
- 307 俚謡百人一首 大正13年5月刊(?)
桐壺庵編 中本
- 308 歴代秀吟百首 昭和14年11月刊(1円20銭)
川田順著 三省堂 166頁 短歌研究昭和13年10月号初出
- 309 和英対訳平和百人一首 昭和24年□月刊(?)
仁木三良編 平和の鐘建立会 100頁
- 310 和英対訳平和百人一首 昭和25年□月刊(?)
仁木三良編 平和の鐘建立会
- 311 和漢百人一詩 大正3年7月刊(?)
岩垂憲徳編 昭文堂 小本
- 312 和魂百人一首 明治37年2月刊(?)
高柳秀雅撰 絵入 金港堂 『精神教育』 138頁
- δ 訳本(アルファベット順)
- 1 Hundred Verses from old Japan 1903(?)
William N. Porter Oxford 218頁
- 2 A Hundred Verses from old Japan 1979 (\$5.25)
William N. Porter Tuttle
- 3 Als War's des Mondes letztes Licht am fruhen Morgen 1986 57

(?)

Jurgen Bernd Ruten & Loening Berlin 219頁

4 DIE LEDER DER HUNDRETD (?)

P. EHMANN

5 英独対訳小倉百人一首評釈 明治37年12月刊 (40銭)

佐藤重治(芝峰)著 本郷書院 202頁

6 英訳小倉百人一首 昭和22年3月刊 (80円)

本田平八郎著 関書院 A HUNDRED POEMS from A HUNDRED

ED POETS 100頁

7 英訳歌加留多 POEM CARD(The Hyakunin-Isshe in English)

昭和23年10月刊 (80円)

安田健著 鎌倉文庫 58頁

8 英訳百人一首 明治25年10月刊 (?)

F. V. Dickins 多田経吉発行 15頁

9 英訳百人一首 昭和56年12月刊 (?)

宮田明夫著 大阪教育図書

10 英訳百人一首附注釈 明治31年12月刊 (35銭)

F. V. Dickins 松浦与三松注 福島書店 103頁

11 Hyakunin-Isshu: or A Hundred Japanese 1898 (?)

F. V. Dickins

12 Hyakunin-Isshu(Single Song of a Hundred Poets) 明治32年□月

刊 (?)

Mac Cauley 152頁

13 Hyakunin-Isshu(Single Song of a Hundred Poets) 大正6年□月

刊 (?)

Mac Cauley

14 百人一首歐文訳・小品文訳・五言絶句訳 明治41年6月刊 (?)

小宮水心著 石塚書舗

15 一人百首絶句集 昭和9年□月刊 (?)

吉成白鷺著 七言絶句 36頁

16 Japanese Odes (英訳百人一首) 慶応二年刊

Dickins 著

17 漢訳小倉百首 昭和30年4月刊 (非売品)

佐伯仙之助著 佐伯仙之助著作刊行会 213頁

18 小倉百首名歌訳詩 明治14年11月刊 (25銭)

原景忠(江山)訳 三上七郎校 28丁

19 小倉百首七絶 昭和11年7月刊 (?)

三宅光華著 十光社出版部 24枚

20 小倉百首詩 昭和11年10月刊 (?)

片山喜之助著 七言絶句

21 小倉百人一首新漢詩訳 昭和54年12月刊 (?)

全華山(海建)著 中外書房

22 One Hundred Poemns from one Hundred Poets 昭和31年11月刊

(\$ 1.50)

本田平八郎著 北星堂書店 英訳百人一首(250円) 110頁

23 The Little Treasury of One Hundred People, One Poem Each 1

982 (?)

Tom Galt Princeton University Press

24 The Ogura Anthology of Japanese Waka 昭和56年12月刊(12

00円)

宮田明夫著 大阪教育図書株式会社 112頁

25 和英対照百人一首解説 A Hundred Poems of old Japan 昭和16

年12月刊(?)

吉田龍夫著 青梧堂 108頁

IX 百人一首関係研究文献目録

a 百人一首(発行年順)

- 1 井口隆太郎「百人一首の起源」女鑑19・明治25年7月
- 2 井口隆太郎「百人一首につきて」女鑑20・明治25年8月
- 3 小青庵主人「百人一首につきて」女鑑99・明治28年12月
- 4 桜井雲軒「百人一首と歌留多の由来」女鑑13 | 2・明治36年2月
- 5 桜井雲軒「百人一首及歌賀留多の由来」女鑑13 | 3・明治36年3月
- 6 萩野由之「百人一首歴史観」筆の花189・明治36年5月
- 7 志田素琴「百人一首と元祿の小唄」趣味2 | 1・明治40年1月

8 三上参次「百人一首に就いて」わか竹2 | 2・明治42年2月

9 池辺義象「小倉百人一首に就いて」わか竹3 | 1・明治43年1月

10 本居清造「深窓秘抄と小倉百人一首」国学院雑誌20 | 1・大正3年1月

11 金子元臣「小倉百人一首に就て」わか竹8 | 1・大正4年1月

12 花田比露志「杜撰なる百人一首物語」アララギ12 | 9・大正8年9月

13 逸見仲三郎「百人一首講話開題上下」わか竹14 | 9、10・大正10年9、10月

14 逸見仲三郎「増修百人一首講話開題」国学院雑誌29 | 1、2・大正12年1、2月

15 穂積重遠「小倉百人一首類書目録」(読律書屋) 大正13年□月

16 佐佐木信綱「定家卿自筆本近代秀歌に就いて」心の花30 | 6・大正15年6月↓『国文学の文献学的研究』(岩波書店) 昭和10年7月

17 吉沢義則「百人一首の撰者など」国語国文の研究16・昭和3年1月

18 岸本稻蔵「百人一首類聚目録」(私家版) 昭和3年4月

19 穂積重遠「百人一首物研究」蒐集目録抜萃 | (新潮社日本文学講座

19) 昭和3年9月

20 松田好夫「百人一首の研究」名古屋国文学会国漢研究□・昭和4年4、

5、8、9月

21 松田好夫「百人一首の撰者について」水麩17 | 1・昭和5年4月

22 福井久蔵「百人一首に就て」『和歌連歌叢考』(成美堂) 昭和5年7月

23 半田良平「百人一首講話」『短歌講座二』(改造社) 昭和6年12月

24 中島悦次「百人一首歌の再吟味」杜鵑花□・昭和8年7、8、10月、9年1、6、8、9、11月、10年1、3、5、9、11月

25 中島悦次「百人一首歌出典私考」国学院雑誌40―2・昭和9年2月

26 中島悦次「小倉百人一首撰修私考」国語と国文学12―2・昭和10年2月

27 中島悦次「小倉百人一首雜記」弘文12・昭和10年4月

28 久曾神昇「二四代集と定家の歌論書―近代秀歌・詠歌大概・秀歌大体―」国語と国文学12―7・昭和10年7月

29 風巻景次郎「百人一首の再吟味」『新古今時代』(人文書院)昭和11年

7月↓(塙書房)昭和30年9月↓『風巻景次郎全集6』(桜楓社)昭和45年10月

30 山上、泉「小倉百人一首流伝史之研究」(ガリ版)昭和13年1月

31 久曾神昇「定家筆小倉色紙―古筆の解題十一―」日本書道□・昭和13年2月

32 大塚五朗「小倉山に関する一考察」水璽□・昭和15年2月

33 大塚五朗「小倉山荘に就ての疑義」水璽□・昭和15年3月

34 久松潜一「国文学談叢」百人一首の和歌史論」鶯□・昭和15年9月

35 中島悦次「百人一首歌とかるた」杜鵑花□・昭和16年1月

36 栗山理一「小倉山荘色紙和歌(一)、(二)」文芸文化4―6、7・昭和16年6、7月

37 久松潜一「小倉百人一首の和歌史観」『日本文学評論史』(至文堂)昭和22年4月↓『久松潜一著作集5』(至文堂)昭和43年10月

38 小沢正夫「松田好夫氏著『百人一首精説』」日本文学研究11・昭和25年4月

39 有吉保「百人一首宗祇抄について―その著者を論じ百人一首の撰者に及ぶ―」日大語文1・昭和26年1月

40 有吉保「百人一首の書名成立過程について」古典論叢1・昭和26年7月

41 宇佐美喜三八「百人一首改観抄について」大阪大語文3・昭和26年7月↓『和歌史に関する研究』(若竹出版社)昭和27年11月

42 竹内金治郎「溝江徳明氏著『新講百人一首評釈』を読む」日大語文2・昭和27年5月

43 小高敏郎・犬養廉「百人一首の成立と研究史」『小倉百人一首新釈』(白楊社)昭和29年12月

44 小高敏郎「百人秀歌と応永本百人一首抄―百人一首考其の一―」国語研究21・昭和30年1月

45 石田吉貞「小倉百人一首の文芸性」国学院雑誌56―1・昭和30年6月↓「新古今世界と中世文学上」(北沢図書出版)昭和47年11月

46 樋口芳麻呂「時代不同歌合放」国語と国文学32―8・昭和30年8月

47 久曾神昇「百人一首原撰本の出現」愛知大学文学論叢11・昭和30年11月

48 西下経一「小倉百人一首の成立」解釈と鑑賞20―12・昭和30年12月

49 藤平春男「百人一首雜談の歌論について」和歌文学研究1・昭和31年3月

- 50 村山修一「百人一首に関する諸家の考説」『藤原定家』(関書院)昭和31年6月
- 51 久曾神昇「百人秀歌百人一首解題」『日本歌学大系3』(風間書房)昭和31年12月
- 52 野中春水「小倉百人一首の歌の順序と契沖の説」国語研究27・昭和32年1月
- 53 石田吉貞「小倉百人一首」『藤原定家の研究』(文雅堂)昭和32年3月
↓改訂版 昭和50年8月
- 54 田中宗作「小倉百人一首古注釈書管見―新資料紹介と板本・翻刻の書目集覧―」日大世田谷教養部紀要6・昭和32年12月
- 55 中島悦次「小倉百人一首序説」跡見学園紀要3・昭和33年3月
- 56 小高敏郎「後陽成天皇庭訓の百人一首のよみくせ」国語研究29・昭和33年4月
- 57 田中宗作「見聞抄」と「さねかづら」―河瀬菅雄の百人一首注釈作業についての報告― 古典論叢8・昭和33年9月↓『百人一首古注釈の研究』(桜楓社)昭和41年9月
- 58 久徳高文「小倉百人一首の影響について」金城国文6―2・昭和34年11月
- 59 岩田隆「本居宣長と百人一首改観抄序説」名大國語国文学4・昭和35年2月
- 60 井上宗雄「百人一首とその注釈の伝来に関する一推測」古典12・昭和36年6月
- 61 田中宗作「乾長孝の百人一首評について」日大語文13・昭和37年6月
↓『百人一首古注釈の研究』(桜楓社)昭和41年9月
- 62 田中宗作「百人一首師説抄について―その成立と注釈・系譜との問題をテーマとして―」読書□・昭和37年8月↓『百人一首古注釈の研究』(桜楓社)昭和41年9月
- 63 島津忠夫「百人一首成立の背景―歌仙絵との関係をめぐる―」国語国文31―10・昭和37年10月
- 64 田中宗作「口語訳の系図―江戸時代における古典注釈書の民衆化に対する一考察―」日大文理学叢5・昭和37年12月
- 65 西下経一「小倉百人一首」国語の研究□・昭和38年1月
- 66 田中宗作「百人一首古注の絵入版本について―像讚抄と基箭抄とを対象にして―」日大語文15・昭和38年6月↓『百人一首古注釈の研究』(桜楓社)昭和41年9月
- 67 田中宗作「貞徳頭書百人一首抄と百人一首増注―加藤磐斎によって編まれた百人一首注の一考察―」読書□・昭和38年7月↓『百人一首古注釈の研究』(桜楓社)昭和41年9月
- 68 墨美129・昭和38年7月
- 69 浅野信「和歌の文章論的考察―百人一首の歌を対象として―」相模女子大学紀要16、17、18・昭和38年10月、39年3月、6月
- 70 有吉保「百人一首―書名・著者をめぐって―」日大文理学部学叢6・昭和38年12月
- 71 田中宗作「百人一首宗祇抄古版本小考」日大語文18・昭和39年6月↓

『百人一首古注釈の研究』(桜楓社) 昭和41年9月

72 春日順治「百人一首の成立について」桐朋学園女子部紀要9・昭和40年3月

73 小島吉雄「鈴木知太郎氏の「小倉百人一首」」日大語文23・昭和40年3月

74 田中宗作「皇室における百人一首の研究(一)―後陽成・後水尾兩帝の百人一首御抄を中心として―」日大語文21、22・昭和40年6、10月↓

『百人一首古注釈の研究』(桜楓社) 昭和41年9月

75 井上宗雄『中世歌壇史の研究南北朝期』(明治書院) 昭和40年11月↓
再版 昭和62年5月

76 田中宗作『百人一首の古注釈の研究』(桜楓社) 昭和41年9月

77 田中宗作「小倉百首批釈について―大菅中養父の百人一首注釈の一考察―」日大語文25・昭和41年12月

78 木俣修「小倉百人一首概説」国文学12―1・昭和42年1月

79 臼田基五郎「小倉百人一首と女流歌人」国文学12―1・昭和42年1月
↓『平安歌人研究』(三弥井書店) 昭和51年7月

80 野中春水『書評』田中宗作著百人一首古注釈の研究」日大語文26・昭和42年4月

81 吉田幸一「百人一首古注釈書」『和泉式部研究』(古典文庫) 昭和42年10月

82 吉田幸一「小倉色紙と百人一首」文学論叢37・昭和42年11月

83 家郷隆文「小倉山荘色紙和歌の方法」藤女子大学国文学雑誌3・昭和

42年11月

84 鈴木知太郎「小倉百人一首解説」『平安文学論叢』(笠間書院) 昭和42年2月↓『小倉百人一首』(桜楓社) 昭和49年11月

85 百目鬼恭三郎「小倉百人一首考」中央公論83―2・昭和43年2月
86 平田洋子「小倉百人一首」の研究」日本文学ノート3・昭和43年2月

87 田中宗作『湖水抄』小考(上下)―江戸時代の百人一首注に関する一考察―」日大語文29、30・昭和43年6、9月

88 山田弘道「百人一首の歌と丹後の国府」日本歴史245・昭和43年10月

89 百目鬼恭三郎「百人一首と「自然」」学燈65―12・昭和43年12月

90 島津忠夫「百人一首」解説」『百人一首』(角川文庫) 昭和44年12月

91 吉田幸一・神作光一「東洋大学図書館蔵百人一首類書目録解説稿」東洋大学紀要文学部編23・昭和44年12月

92 吉田幸一「小倉百人一首」序説」東洋7―1・昭和45年1月

93 吉田幸一「小倉百人一首」序説」中世文学研究2・昭和45年2月

94 藤平春男「古今集の表現の屈折」解釈と鑑賞35―2・昭和45年2月
95 田中宗作「百人一首古注ノート」『百人一首基筋抄初印本考』補正―」日大語文33・昭和45年5月

96 保田歎重郎「百人一首概説」『日本の美とところ』(読売選書) 昭和45年6月

97 藤居信雄「通説補遺―百人一首の歌人群像―(時代逆順)」福岡女子

短大紀要3・昭和45年12月

- 98 家郷隆文「百人一首の似せ絵」和歌史研究会会報40・昭和45年12月
- 99 家郷隆文「嵯峨山荘色紙和歌と似せ絵」藤女子大学国文学雑誌9・昭和46年3月
- 100 吉田典子「百人一首の撰者」文芸手帳2・昭和46年3月
- 101 伊藤嘉夫「百人一首と佐佐木信綱―愛国百人一首前後―」跡見学園女子大学紀要4・昭和46年3月
- 102 伊藤嘉夫「異種百人一首の成立」跡見学園国語科紀要29・昭和46年3月
- 103 田中宗作「百人一首古注ノート―『古今集遠鏡』と宣長門流の百人一首注との関係―」日大語文34・昭和46年3月
- 104 樋口芳麻呂「百人一首の成立をめぐって（特別講演要旨）」愛知大学国文学12・昭和46年3月
- 105 伊藤嘉夫「武家百人一首とその類別の百人一首」跡見学園短大紀要7、8・昭和46年3月
- 106 野中春水「百人一首夷参考」神戸大学教養部人文学会論集10・昭和46年3月
- 107 森暢「百人一首絵について」文学語学60・昭和46年6月
- 108 樋口芳麻呂「百人秀歌から百人一首へ」文学39―7・昭和46年7月
- 109 藤居信雄「続通説補遺―百人一首の歌人群像―」福岡女子短大紀要4・昭和46年8月
- 110 吉田幸一「百人一首は藤原定家の撰か―「小倉色紙」の染筆から「百人一首」成書の成立まで―」『百人一首古注』（古典文庫291）昭和46年9月
- 111 久曾神昇・樋口芳麻呂「百人一首抄」解題『御所本百人一首抄』（笠間書院）昭和46年12月
- 112 久曾神昇「百人秀歌」解題『御所本百人秀歌』（笠間書院）昭和46年12月
- 113 樋口芳麻呂「百人一首」解題『百人一首』（笠間書院）昭和46年12月
- 114 中村直勝「百人一首と利休の茶道」淡文26―1・昭和47年1月
- 115 石田吉貞「小倉百人一首成立の問題点―後鳥羽・順徳両院の歌を中心に―」学苑385・昭和47年1月
- 116 伊藤嘉夫「女百人一首」跡見学園国語科紀要20・昭和47年3月
- 117 伊藤嘉夫「異種百人一首十種―主として秀歌を輯めたもの―」跡見学園女子大学紀要5・昭和47年3月
- 118 田中宗作「百人一首古注ノート―本居宣長と門流の百人一首注との関係―」日大語文37・昭和47年3月
- 119 遠藤君恵・角前あい「百人一首の歌」女人短歌25―91・昭和47年3月
- 120 伊藤嘉夫「武備百人一首―異種百人一首の成立をめぐって―」跡見学園短大紀要9・昭和47年3月
- 121 篠崎和子「跡見学園短期大学図書館所蔵異種百人一首目録」跡見学園短大紀要9・昭和47年3月
- 122 藤居信雄「通説補遺その三―百人一首の歌人群像―」福岡女子短大紀要5・昭和47年3月

123 上條彰次「百人一首古注一本―持統帝「卯の花」説の紹介―」和歌史研究会会報46・昭和47年8月 ↓「百人一首古注釈『色紙和歌』本文と研究」(新典社叢書) 昭和56年2月

124 池田弥三郎「小倉百人一首」『和泉式部・西行・定家日本の古典』(河出書房新社) 昭和47年10月

125 森暢「百人一首絵について」平凡社別冊太陽百人一首・昭和47年12月 ↓『歌山絵・百人一首絵』(角川書店) 昭和56年12月

126 吉田幸一「百人一首の成立と流伝」平凡社別冊太陽百人一首・昭和47年12月

127 吉田幸一「百人一首」成立上の問題点私考―後鳥羽・順徳両院の定家非撰入説批判―」文学論叢47・昭和47年12月

128 井上宗雄「百人一首抄」の序文について―実暁記本と米沢本と―」武蔵野文学20・昭和48年1月

129 井上宗雄「小倉百人一首をめぐる諸問題」旺文社国語高校クラスルーム・昭和48年2月

130 伊藤嘉夫「異種百人一首十種(三)―道家・教戒に関するもの―」跡見学園女子大学紀要10・昭和48年3月

131 伊藤嘉夫・篠崎和子「跡見学園短期大学図書館架蔵小倉百人一首類書目録稿」跡見学園短大紀要10・昭和48年3月

132 井上宗雄「百人一首抄」序についての考察(発表要旨)」和歌文学研究29・昭和48年6月

133 久保田淳「百人一首のはなし」教室の窓(東京書籍中学国語165)・昭和48年12月

和48年12月

134 樋口芳麻呂「時代不同歌合」と『百人一首』」文学42―1・昭和49年1月

135 島津忠夫「『百人一首』の基本的性格―定家の批評意識をめぐって―」日本古典文学会会報14・昭和49年1月

136 秋山虔「不在の風景―『小倉百人一首』随感―」国文学19―1・昭和49年1月

137 伊藤嘉夫「異種百人一首叢刊(四)―本歌なをし・百人一首もじり十一種―跡見学園女子大学紀要7・昭和49年3月

138 島津忠夫「百人一首改観抄についての統紹」契沖全集9月報8・昭和49年4月

139 寺田純子「窪田章一郎著『百人一首鑑賞』」古代研究5・昭和49年10月

140 森暢「百人一首絵考」別冊太陽愛蔵版百人一首・昭和49年11月

141 吉田幸一「小倉色紙から百人一首へ」別冊太陽愛蔵版百人一首・昭和49年11月

142 森昇一「かりほのいほ」攷―「一説は刈穂の庵」なる註をめぐって―」野州国文学14・昭和49年11月

143 吉田幸一「百人一首について」歴史と人物42・昭和50年2月

144 藤居信雄「百人一首資料索引(一)(二)(三)」福岡女子短大紀要9、11、13・昭和50年3月、51年3月、52年3月

145 樋口芳麻呂「『百人一首』への道(下)」文学43―5、6・昭和50年5、

6月

146 目崎徳衛「百人一首の才女たち」『人物探訪日本の歴史16』(?) 昭和50年□月 ↓『王朝のみやび』(吉川弘文館) 昭和53年2月

147 神尾暢子「小倉百首と定家歌論」大阪教育大学紀要24-1・昭和50年10月

148 樋口芳麻呂「『八代集秀逸』と『百人一首』」リポート笠間12・昭和50年11月

149 井上宗雄「百人一首に関する一考察」リポート笠間12・昭和50年11月

150 片桐洋一「百人一首雑談」リポート笠間12・昭和50年11月

151 森重敏「発句から和歌へ」『発句と和歌一句法論の試み』(笠間選書) 昭和50年11月

152 石田吉貞「『百人一首』撰考」文学43-12・昭和50年12月

153 小森元康「小倉百人一首について」中京短大論叢6-1・昭和50年12月

154 上條彰次「〈百人一首〉伊勢詠についての試論―仮称因果説の紹介―」和歌史研究会会報58・昭和50年12月 ↓『百人一首古注釈』色紙和歌「本文と研究」(新典社叢書) 昭和56年2月

155 久松潜一「百人一首の中の万葉の歌」明日香41-1・昭和51年1月

156 久保田淳「四季・恋・別離・旅―百人一首にみる悲哀の感情」京都297・昭和51年3月

158 「百人一首関係文献目録」大阪市立中央図書館・昭和51年3月

159 谷山茂「小倉百人一首」と定家」京都297・昭和51年3月

159 伊藤嘉夫「異種百人一首序説」跡見学園女子大学紀要9・昭和51年3月

160 有吉保「小倉百人一首の世界―その選にみる定家の文学観―」解釈と鑑賞41-8・昭和51年6月

161 田中宗作「百人一首古注に関する一考察―本居宣長の百人一首注への関与の問題点―」日大語文41・昭和51年7月

162 吉田幸一・神作光一「東洋大学図書館百人一首類書目録解説稿」解釈学会全国大会展観図書資料・昭和51年7月

163 田中宗作「百人一首の作者たち―百人一首作者部類・安倍仲磨の歌のことなど―」高校通信東京書籍国語156・昭和51年10月

164 島津忠夫「百人一首注釈書の話」筑摩国語通信192(百人一首特集)・昭和51年12月

165 峯村文人「『百人一首』の叙情」筑摩国語通信192(百人一首特集)・昭和51年12月

166 秋山虔「〈私〉を所有するもの―私の小倉百人一首―」筑摩国語通信192(百人一首特集)・昭和51年12月

167 紫藤誠也「百人一首の魅力」筑摩国語通信192(百人一首特集)・昭和51年12月

168 山崎敏夫「百人一首私解(一)〜(五)」周辺5-5〜6-4・昭和51年12月

169 大岡信・竹西寛子「新春対談「百人一首」をめぐって」国文学22-1

・昭和52年1月

- 170 寺田純子「こんなに楽しい小倉百人一首」小学館小学六年生一月号・昭和52年1月
- 171 菊地仁「百人一首に採られた古今集歌」国学院大学大学院文学研究科論集4・昭和52年3月
- 172 上野純子「『百人一首』二題―(一)「恋に朽ちなむ名こそ惜しけれ」考、(二)「あだ浪」考―奈良女子大学文学部研究年報20・昭和52年3月
- 173 田中伸「百人一首鈔」と「醉玉集」―如曇子の注釈とその意義―二松学舎大学論集国文学篇(創立百周年記念)・昭和52年10月
- 174 吉原栄徳「『百人一首』の歌二首」文芸9・昭和53年3月
- 175 織田正吉『絢爛たる暗号―百人一首の謎をとく』(集英社)昭和53年3月 ↓ 文庫
- 176 浅井伸一「百人一首私読―持統天皇歌・陽成院歌の場合―」池坊短大紀要8・昭和53年3月
- 177 上條彰次「百人一首道因法師詠歌考」『論集日本文学・日本語』(角川書店)昭和53年6月 ↓ 『百人一首古注釈』『色紙和歌』本文と研究』(新典社叢書)昭和56年2月
- 178 上條彰次「ある研究余瀝の周辺―百人一首俊頼歌との自己省察的対話―」『書齋の窓』276・昭和53年8月 ↓ 『百人一首古注釈』『色紙和歌』本文と研究』(新典社叢書)昭和56年2月
- 179 山上々泉「小倉山荘色紙和歌の総合的研究―附小倉百人一首関係の庶民文芸総覧―」『百人一首百科全書』(ピカタ)昭和53年11月
- 180 上坂信男「源氏物語と小倉百人一首」『論叢王朝文学』(笠間叢書112)12月
- 181 吉海直人「百人一首必携―百人一首関係文献目録―」(影月堂文庫)昭和54年2月 改訂版あり
- 182 中野三敏「『風流戯註百人一首虚講釈』の刊年」日本随筆大成別巻8付録月報塵録7・昭和54年2月
- 183 上條彰次「小倉百人一首一面―西行法師歌をめぐる―」静岡女子大学国文研究12・昭和54年3月 ↓ 『百人一首古注釈』『色紙和歌』本文と研究』(新典社叢書)昭和56年2月
- 184 吉海直人「『百人一首宗祇抄』の一考察―島原文庫本の特徴―」国学院雑誌80―4・昭和54年4月
- 185 有吉保「歌仙絵の混同」『書齋の窓』昭和54年5月
- 186 吉田究「百人一首歌の選定意図について―織田正吉氏の構成論の可否を問い、所載歌の意味を論ず―」大阪産業大学論集人文科学編48、49・昭和54年7月
- 187 熊沢藤子「『百人一首』と藤原定家の歌について」『解釈』25―9・昭和54年9月
- 188 仲町啓子「尾形光琳の造形性に関する一考察―百人一首カルタを中心として―」『国華』1027・昭和54年10月
- 189 松田修「百人一首といろはかるた」『国文学臨時増刊』24―16・昭和54年12月
- 190 渡辺実「百人一首・王朝の美と心」『国文学臨時増刊』24―16・昭和54年12月

- 191 久保田淳「百人一首あらかると」国文学臨時増刊24―16・昭和54年12月
- 192 三木紀人「百人一首・遠景の中の歌人たち」国文学臨時増刊24―16・昭和54年12月
- 193 島津忠夫「百人一首成立の謎」別冊歴史読本百人一首二〇〇人の生涯
・昭和55年1月
- 194 邦光史郎「百人一首に秘められた三つの騒乱」別冊歴史読本百人一首
一〇〇人の生涯・昭和55年1月
- 195 堺則彦「百人一首通釈私案―接統詞の補い―」高校通信東京書籍国語
192・昭和55年1月
- 196 秋本守英「小倉百人一首の終助詞「かな」あけぼの13―1・昭和55年2月
- 197 武田孝「百人一首の語彙について」和光大学人文学部紀要14・昭和55年3月
- 198 林直道「小倉百人一首の一考察―その原形復元を試みる―」現代と思想39・昭和55年3月
- 199 樋口芳麻呂「解説『百人一首』の選定」『新勅撰和歌集』（日本古典文学影印叢刊13）昭和55年5月
- 200 渡辺練真著『百人一首和歌韻律考』（ガリ版）昭和55年5月
- 201 林直道「小倉百人一首」論（上）―驚異の歌織物―」文化評論229・昭和55年5月
- 202 林直道「小倉百人一首」論（中）―百人秀歌と百人一首―」文化評論230・昭和55年6月
- 203 古川久「『百人一首一夕話』のこと」高校通信東京書籍国語198・昭和55年7月
- 204 伊牟田経久「正しい解釈」ということ」国語国文薩摩路25・昭和55年8月
- 205 林直道「小倉百人一首」論（下）―「百人一首」言葉合せの原理―」文化評論233・昭和55年9月
- 206 織田正吉「『百人一首』の論理―林直道氏の所説について―」文化評論234・昭和55年10月
- 207 織田正吉「鎮魂の歌集『小倉百人一首』」筑摩国語通信232・昭和55年12月
- 208 吉海直人「『百人一首』撰入歌の一考察―兼盛・忠見歌をめぐる―」国学院大学大学院文学研究科論集8・昭和55年12月
- 209 目崎徳衛「百人一首の作者たち―王朝文化論への試み―」短歌28―1
・昭和56年1月
- 210 上條彰次「百人一首古注釈『色紙和歌』本文と研究」（新典社叢書）昭和56年2月
- 211 目崎徳衛「六歌仙と三十六人撰―百人一首の作者たち2―」短歌28―2
・昭和56年2月
- 212 赤瀬信吾「宗祇が都に帰る時―宗祇『百人一首抄』とその周辺―」説林29・昭和56年2月
- 213 桑田明「百人一首の歌二首改釈」就実論叢10・昭和56年2月

214 目崎徳衛「後鳥羽院と定家(上)―百人一首の作者たち3―」短歌28
―3・昭和56年3月

215 目崎徳衛「後鳥羽院と定家(下)―百人一首の作者たち4―」短歌28
―4・昭和56年4月

216 目崎徳衛「王朝貴族と天智天皇―百人一首の作者たち5―」短歌28
―5・昭和56年5月

217 多田貢「『百人一首拾穂抄補註』について」やごと文華1・昭和56年
5月

218 林直道『百人一首の秘密―驚異の歌織物』(青木書店) 昭和56年6月

219 目崎徳衛「万葉歌人の姿貌―百人一首の作者たち6―」短歌28―6・
昭和56年6月

220 目崎徳衛「敗北の帝王(上)―百人一首の作者たち7―」短歌28―7
・昭和56年7月

221 根上剛士「古今集和歌助辞分類」と「百人一首もとのところ」『国
語学論集』(大修館書房) 昭和56年7月

222 目崎徳衛「敗北の帝王(中)―百人一首の作者たち8―」短歌28―8
・昭和56年8月

223 目崎徳衛「敗北の帝王(下)―百人一首の作者たち9―」短歌28―9
・昭和56年9月

224 目崎徳衛「賜姓王子の運命(上)―百人一首の作者たち10―」短歌28
―11・昭和56年11月

225 森嶋「歌仙絵・百人一首絵」(角川書店) 昭和56年12月

226 目崎徳衛「賜姓王子の運命(下)―百人一首の作者たち11―」短歌28
―12・昭和56年12月

227 林直道「百人一首と水無瀬・山崎」歴史読本□・昭和56年12月

228 目崎徳衛「古代氏族の末裔(上)―百人一首の作者たち12―」短歌29
―1・昭和57年1月

229 青木順子「百人一首の音楽性―母音表出と影響について―」日本文学
ノート17・昭和57年2月

230 目崎徳衛「古代氏族の末裔(中)―百人一首の作者たち13―」短歌29
―2・昭和57年2月

231 島津忠夫・上條彰次「百人一首概説」『百人一首古注抄』(和泉書院)
昭和57年2月

232 家郷隆文「『百人一首』における文脈」国語国文研究67・昭和57年2
月

233 野木可山『小倉百人一首考』(四季書房) 昭和57年3月

234 江藤保定「西山宗因伝考―契沖の『百人一首改観抄』に触れて―」鶴
見大学紀要19 国語国文学篇・昭和57年3月

235 目崎徳衛「古代氏族の末裔(下)―百人一首の作者たち13―」短歌29
―3・昭和57年3月

236 目崎徳衛「藤氏栄華のかけに(上)―百人一首の作者たち15―」短歌
29―4・昭和57年4月

237 目崎徳衛「藤氏栄華のかけに(中)―百人一首の作者たち16―」短歌
29―5・昭和57年5月

- 238 島津忠夫「百人一首の女流歌人」『和歌文学新論』（明治書院）昭和57年5月
- 239 有吉保「百人一首頼常聞書」について―紹介と伝授上の位置付けを中心―『和歌文学新論』（明治書院）昭和57年5月
- 240 白方勝「百人一首私解その一―万葉から新古今へ―」源氏こぼれ草17・昭和57年5月
- 241 目崎徳衛「藤氏栄華のかけに（下）―百人一首の作者たち17―」短歌29―6・昭和57年6月
- 242 田中まゆみ「『古今集冷泉持為抄』の一性格―『百人一首満基抄』の引用に関連して―」百舌鳥国文3・昭和57年6月
- 243 目崎徳衛「訴嘆の歌と機智の歌（上）―百人一首の作者たち18―」短歌29―8・昭和57年8月
- 244 林直道「藤原定家の遊びの文芸(1)―拾遺愚草員外から百人一首へ―」UP 119・昭和57年9月
- 245 目崎徳衛「訴嘆の歌と機智の歌（中）―百人一首の作者たち19―」短歌29―9・昭和57年9月
- 246 吉海直人「百人一首総索引」（私家版）昭和57年9月
- 247 林直道「藤原定家の遊びの文芸(2)―物名・語呂合せ・連歌賦物―」UP 120・昭和57年10月
- 248 目崎徳衛「訴嘆の歌と機智の歌（下）―百人一首の作者たち20―」短歌29―10・昭和57年10月
- 249 林直道「藤原定家の遊びの文芸完―百人一首歌織物―」UP 121・昭和57年11月
- 250 目崎徳衛「遁世者の数奇（上）―百人一首の作者たち21―」短歌29―11・昭和57年11月
- 251 春名好重「小倉百人一首と小倉色紙」国文学論輯4・昭和57年12月
- 252 目崎徳衛「遁世者の数奇（下）―百人一首の作者たち22―」短歌29―12・昭和57年12月
- 253 久保田淳「百人一首―百という数の意味―」別冊国文学17百人一首必携・昭和57年12月
- 254 松野陽一「御子左三代と百人一首」別冊国文学17百人一首必携・昭和57年12月
- 255 樋口芳麻呂「歌仙・秀歌撰の系譜」別冊国文学17百人一首必携・昭和57年12月
- 256 西本周子「美術史から見た百人一首」別冊国文学17百人一首必携・昭和57年12月
- 257 上條彰次「百人一首の本棚」別冊国文学17百人一首必携・昭和57年12月
- 258 藤平春男「百人一首と百人秀歌」解釈と鑑賞48―1・昭和58年1月
- 259 井上宗雄「百人一首の選歌意識」解釈と鑑賞48―1・昭和58年1月
- 260 福田秀一「新古今集の歌と百人一首の歌」解釈と鑑賞48―1・昭和58年1月
- 261 田中宗作「百人一首の古注釈」解釈と鑑賞48―1・昭和58年1月
- 262 森嶋「百人一首絵」解釈と鑑賞48―1・昭和58年1月

- 263 有吉保「異種百人一首」解釈と鑑賞48―1・昭和58年1月
- 264 住吉久美「百人一首のもじり」解釈と鑑賞48―1・昭和58年1月
- 265 菊地仁「百人一首研究の軌跡と課題」解釈と鑑賞48―1・昭和58年1月
- 266 上條彰次「百人一首古注釈書の翻刻・影印目録」解釈と鑑賞48―1・昭和58年1月
- 267 林雅彦「百人一首現代（明治以降）注釈書目録」解釈と鑑賞48―1・昭和58年1月
- 268 渡浩一「百人一首研究論文目録」解釈と鑑賞48―1・昭和58年1月
- 269 寺島恒世「『定家家隆』両卿撰歌合」考」山形大学紀要10―2・昭和58年1月
- 270 伊藤雅子「小倉百人一首考―撰者問題を中心に―」愛知淑徳大学国語国文6・昭和58年1月
- 271 家郷隆文「『百人一首』撰者の切継」藤女子大学国文学雑誌30・昭和58年1月
- 272 樋口芳麻呂「百人一首」『平安・鎌倉時代秀歌撰の研究』（ひたく書房）昭和58年2月刊
- 273 加藤一億「良寛筆百人一首」新潟大学教育学部紀要24―1・昭和58年3月
- 274 指田緑子「百人一首論―吉永文庫本百人一首について―」園田学園女子大学国文学会誌14・昭和58年3月
- 275 吉海直人「百人一首研究文献目録」国学院大学大学院文学研究科論集
- 10・昭和58年3月
- 276 白方勝「百人一首私解（その二）―詞書の真実性」源氏とぼれ草18・昭和58年4月
- 277 平沢竜介「百人一首」『研究資料日本古典文学⑥』（明治書院）昭和58年5月
- 278 林直道「百人一首の秘密」新国語研究27・昭和58年5月
- 279 目崎徳衛「百人一首の作者たち―王朝文化論への試み―」（角川選書142）昭和58年11月
- 280 高橋伸幸「『百人一首新抄』覚書」温故叢誌37・昭和58年11月
- 281 青木賢豪「加藤繁斎「百人一首増註」に関する二、三の問題」古典論叢13・昭和58年11月
- 282 田中敏雄「寄合書百人一首カルタ」古美術69・昭和58年12月
- 283 菊地仁「『百人一首』の中の承久の乱」『日本文学史の新研究』（三弥井書店）昭和59年1月
- 284 赤羽淑「百人一首の音楽性」ノートルダム清心女子大学紀要17・昭和59年3月
- 285 高盛睦美「『百人一首』成立過程の再吟味」九州女子大学語学と文学14・昭和59年3月
- 286 林直道「秘宝三十六歌仙絵巻と百人一首」科学と思想52・昭和59年4月
- 287 吉海直人「『百人一首』配列試論」国学院雑誌85―5・昭和59年5月
- 288 藤掛和美「『画入尊円百人一首』の講義より―百人一首のパロディの

- 紹介―芸文東海3・昭和59年6月
- 289 菊地仁「百人一首古注の系統化私案(上)」伝承文学研究30・昭和59年8月
- 290 樋口芳麻呂「定家の體化表現―『百人一首』の成立時期について―」日本文学33―11・昭和59年11月
- 291 「跡見学園短期大学図書館蔵百人一首目録稿一」跡見学園短期大学図書館・昭和60年1月
- 292 久保貞次郎「北斎と小倉百人一首」跡見学園短期大学図書館蔵百人一首目録稿一・昭和60年1月
- 293 田尻嘉信「小倉百人一首」小見」跡見学園短期大学図書館蔵百人一首目録稿一・昭和60年1月
- 294 ジャクリニス・ビジョー「翻訳の問題―百人一首の仏訳英訳をめぐる―」比較文化31―2・昭和60年3月
- 295 菊地仁「百人一首古注の系統化私案(下)」伝承文学研究31・昭和60年5月
- 296 家郷隆文「『百人秀歌』における多義性の詭計」龍谷紀要7―1・昭和60年8月
- 297 柳原博「古文学習と百人一首―古文の学習とかわりをもたせて―」東書国語257・昭和60年12月
- 298 「特集百人一首」墨58・昭和61年1月
- 299 「跡見学園短期大学図書館蔵百人一首目録稿二」跡見学園短期大学図書館・昭和61年3月
- 300 久保貞次郎「北斎百人一首の図を追って」跡見学園短期大学図書館蔵百人一首目録稿二・昭和61年3月
- 301 田村柳菴「青木賢豪著『百人一首増註』」古典論叢16・昭和61年4月
- 302 林直道『百人一首の世界』(青木書店)昭和61年5月
- 303 田中由紀子「よみくせの『背景』―『古今集』と『百人一首』の相違から―」叙説13・昭和61年10月
- 304 塚本邦雄「恋ひ恋ひて」解釈と鑑賞51―11・昭和61年11月
- 305 「跡見学園短期大学図書館蔵百人一首目録稿三」跡見学園短期大学図書館・昭和62年3月
- 306 吉海直人「百人一首類書刊行目録稿」国文学研究資料館文献資料部調査研究報告8・昭和62年3月
- 307 大坪利絹「親和女子大学付属図書館蔵『百人一首注』―翻刻と解説―」親和国文22・昭和62年12月
- 308 加藤惣一「『百人一首』の成立・性格について」広島女学院大学国語国文学誌17・昭和62年12月
- 309 有吉保「百人一首絵入注釈本について―新出の『三略抄』を中心に―」国文学研究資料館文献資料部調査研究報告9・昭和63年3月
- 310 吉海直人「百人一首抄版本二種の翻刻と解題―幽斎抄と新抄と―」国文学研究資料館紀要14・昭和63年3月

β 古注(成立年順)

1 百人一首満基抄 (応永十三年奥書)

- ① 小高敏郎「百人秀歌と応永本百人一首抄―百人一首考其の一―」国語研究 21・昭和 30 年 1 月
- ② 井上宗雄『中世歌壇史の研究南北朝期』(明治書院) 昭和 40 年 11 月
- ③ 田中まゆみ『古今集冷泉持為抄』の性格―『百人一首満基抄』の引用に関連して―」百舌鳥国文 3・昭和 57 年 6 月

2 百人一首宗祇抄 (文明十年奥書)

- ① 有吉保「百人一首宗祇抄について―その著者を論じ百人一首の撰者に及ぶ―」日大語文 1・昭和 26 年 7 月
- ② 井上宗雄「百人一首とその注釈の伝来に関する一推測」古典 12・昭和 36 年 6 月
- ③ 田中宗作「百人一首宗祇抄古版本小考」日大語文 18・昭和 39 年 6 月↓
『百人一首古注釈の研究』(桜楓社) 昭和 41 年 9 月
- ④ 田中宗作「百人一首宗祇抄に関する覚書」『百人一首古注釈の研究』(桜楓社) 昭和 41 年 9 月

- ⑤ 吉海直人「『百人一首宗祇抄』の一考察―島原文庫本の特徴―」国学院雑誌 80―4・昭和 54 年 4 月

- ⑥ 奥田久輝「宗祇の「詠歌大概(秀歌幹大略)注」と「自讃歌註」について」園田学園女子大学論文集 15 昭和 55 年 12 月

- ⑦ 赤瀬信吾「宗祇が都に帰る時―宗祇『百人一首抄』とその周辺―」説林 29・昭和 56 年 2 月

3 米沢本百人一首抄 (享徳三年成立)

- ① 井上宗雄「百人一首抄の序文について―実暁本と米沢本と―」武蔵野文学 20・昭和 48 年 1 月
- ② 菊地仁「百人一首古注の系統化私案(下)」伝承文学研究 31・昭和 60 年 5 月

4 小倉山庄色紙和歌 (大永頃写)

- ① 田中隆裕「『小倉山庄色紙和歌』古注の性格―常光院流の投影―」『小倉山庄色紙和歌』(いわゆる飛鳥井流古注)の研究』二松学舎中世文学ゼミ・昭和 57 年 3 月
- ② 菊地仁「百人一首古注の系統化私案(下)」伝承文学研究 31・昭和 60 年 5 月

5 百人一首色紙和歌 (室町成立)

- ① 上条彰次「百人一首古注釈『色紙和歌』本文と研究」(新典社) 昭和 56 年 2 月

6 百人一首注 (弘治四年奥書)

- ① 赤瀬信吾「弘治四年本『百人一首注』(解説と翻刻)」愛知県立大学文学部論集 33・昭和 58 年 12 月

7 百人一首幽齋抄（慶長元年成立）

① 田中宗作「細川幽齋の百人一首抄の研究」『百人一首古注釈の研究』（桜楓社）昭和41年9月

② 沢山修「細川幽齋増補「新古今集聞書」序論」『国語と国文学』56―7・昭和54年7月

③ 沢山修「甫足家蔵「百人一首抄」」『国語国文学研究』22・昭和61年9月

8 百人一首後陽成抄（慶長十一年成立）

① 和田英松『皇室御撰之研究』（明治書院）昭和8年4月

② 小高敏郎「後陽成天皇庭訓の百人一首よみくせ」『国語研究』29・昭和33年4月

③ 田中宗作「皇室における百人一首研究（一）―後陽成・後水尾兩帝の百人一首御抄を中心として―」『日大語文』21、22・昭和40年6、10月↓

『百人一首古注釈の研究』（桜楓社）昭和41年9月

9 百人一首素然抄（文録五年成立）

① 井上宗雄「也足軒・中院通勝の生涯」『国語国文』40―12・昭和46年12月

② 長谷川幸子「日本女子大学蔵『百人一首抄』について」『国文目白』22・昭和58年3月

10 百人一首紹巴抄（天正十年成立）

① 小高敏郎『ある連歌師の生涯―里村紹巴の知られざる生活―』（至文

堂）昭和42年12月

② 田中宗作『百人一首古注釈の研究』（桜楓社）昭和41年9月

11 百人一首如儼子抄（寛永十八年成立）

① 田中宗作「如儼子の百人一首注釈書について」『百人一首古注釈の研究』（桜楓社）昭和41年9月

② 田中伸「百人一首鈔」と「醉玉集」―如儼子の注釈とその意義―
二松学舎大学論集国文学篇・昭和52年10月

12 百人一首切臨抄（慶安二年成立）

① 小高敏郎「二華堂乘阿・切臨の伝とその学問について―中世末近世初期の地下学統の検討其の一―」『学習院大学文学部研究年報』7・昭和36年3月

② 田中宗作「切臨の百人一首抄について」『百人一首古注釈の研究』（桜楓社）昭和41年9月

13 百人一首師説抄（明暦四年成立）

① 田中宗作「百人一首師説抄について」『百人一首古注釈の研究』（桜楓社）昭和41年9月

14 後十鈔（寛文元年以前成立）

① 柳瀬万里「中院通村の百人一首注釈」『城南国文』3・昭和57年12月

15 百人一首後水尾抄(寛文元年成立)

- ① 田中宗作「皇室における百人一首研究(一)―後陽成・後水尾兩帝の百人一首御抄を中心として―」日大語文21、22・昭和40年6、10月↓
『百人一首古注釈の研究』(桜楓社) 昭和41年9月

16 百人一首道見抄(寛文九年成立)

- ① 田中宗作「皇室における百人一首研究」『百人一首古注釈の研究』(桜楓社) 昭和41年9月

17 貞徳頭書百人一首抄(寛文二年刊)

- ① 小高敏郎『松永貞徳の研究続篇』(至文堂) 昭和31年6月
② 田中宗作「貞徳頭書百人一首抄と百人一首増註―加藤馨斎によって編まれた百人一首注の一考察―」『百人一首古注釈の研究』(桜楓社) 昭和41年9月

18 百人一首見聞抄(寛文八年成立)

- ① 田中宗作「見聞抄とさねかつら―河瀬菅雄の百人一首注釈作業について―」古典論叢8・昭和33年9月↓『百人一首古注釈の研究』(桜楓社) 昭和41年9月

19 百人一首増註(寛文九年刊)

- ① 田中宗作「貞徳頭書百人一首抄と百人一首増註―加藤馨斎によって編まれた百人一首注の一考察―」『百人一首古注釈の研究』(桜楓社) 昭和41年9月

② 青木賢豪「加藤馨斎『百人一首増註』に関する二、三の問題」古典論叢13・昭和58年11月

③ 青木賢豪『百人一首増註』(八坂書房) 昭和60年7月

20 百人一首基箭抄(寛文十三年成立)

- ① 田中宗作「百人一首古注の絵入版本について―像讚抄と基箭抄とを対象として―」日大語文15・昭和38年6月↓『百人一首古注釈の研究』(桜楓社) 昭和41年9月

② 田中宗作「百人一首拾穂抄の板本について―附、百人一首基箭抄初印本考―」『百人一首古注釈の研究』(桜楓社) 昭和41年9月

③ 田中宗作「百人一首古注ノート―『百人一首基箭抄初印本考』補正―」日大語文33・昭和45年5月

④ 森暢「百人一首絵について」文学語学60・昭和46年6月

⑤ 野村貴次「同名異本の『百人一首基箭抄』」『季吟本への道のり』(新典社) 昭和58年3月

21 百人一首像讚抄(延宝六年刊)

- ① 島津忠夫「百人一首成立の背景―歌仙絵との関係をめぐって―」国語国文31―10・昭和37年10月

②田中宗作「百人一首古注の絵入版本について―像讚抄と基箭抄とを対象として―」日大語文15・昭和38年6月↓『百人一首古注釈の研究』（桜楓社）昭和41年9月

③片桐洋一「百人一首」と師宣の「像讚抄」『版本文庫9』（国書刊行会）昭和50年1月

22 百人一首拾穂抄（天和元年成立）

①田中宗作「百人一首拾穂抄の板本について―附、百人一首基箭抄初印本考―」『百人一首古注釈の研究』（桜楓社）昭和41年9月

23 百人一首雑談（元禄五年成立）

①藤平春男「百人一首雑談の歌論について」和歌文学研究1・昭和31年3月

24 百人一首改観抄（元禄五年成立）

①宇佐美喜三八「百人一首改観抄について」大阪語文3・昭和26年7月
↓『和歌史に関する研究』（若竹出版社）昭和27年11月

②岩田隆「本居宣長と百人一首改観抄序説」国語国文学4・昭和35年2月

③島津忠夫「百人一首改観抄続貂」契沖全集月報8・昭和49年4月

④田中宗作「百人一首古注に関する一考察―本居宣長の百人一首注への問題点―」日大語文41・昭和51年7月

⑤江藤保定「西山宗因伝考―契沖の『百人一首改観抄』に触れて―」鶴見大学紀要19第一部国語国文学篇・昭和57年3月

25 百人一首秘註（宝永元年成立）

①田中宗作「百人一首秘註についての研究」『百人一首古注釈の研究』（桜楓社）昭和41年9月

26 百人一首湖水抄（享保頃成立）

①田中宗作「『湖水抄』小考（上）（下）―江戸時代の百人一首注に関する一考察―」日大語文29、30・昭和43年6、9月

27 百人一首和歌資譚（元文元年成立）

①田中宗作「説法和歌資譚鈔について」『百人一首古注釈の研究』（桜楓社）昭和41年9月

28 小倉百首批釈（元文頃成立）

①田中宗作「小倉百首批釈について―大菅中養父の百人一首注釈の一考察―」日大語文25・昭和41年12月

29 百人一首拾穂抄補註（延享五年成立）

①多田貢「『百人一首拾穂抄補註』について」やごと文華1・昭和56年5月

30 百人一首歌のころ (宝曆十年序)

- ① 根上剛士「古今集和歌助辞分類」と「百人一首もとのころ」『国語学論集』(大修館書店) 昭和56年7月

31 百人一首評 (寛政四年成立)

- ① 田中宗作「乾長孝の百人一首評について」日大語文13・昭和37年6月
↓『百人一首古注釈の研究』(桜楓社) 昭和41年9月

32 百人一首小倉の山踏 (享和三年刊)

- ① 田中宗作「百人一首古注ノート」『古今集遠鏡』と宣長門流の百人一首注との関係―」日大語文34・昭和46年3月
- ② 深井一郎・道井登「百人一首小倉の山踏」の俗語(訳語)について―近世語研究(七)―」金沢大学教育学部紀要35・昭和61年2月
- ③ 高瀬正一「宣長門流における俗語訳の継承について」『百人一首』俗語解の場合―」愛知教育大学国語国文学報43・昭和61年3月
- ④ 道井登「百人一首小倉の山踏」の俗語(訳語)について―その助詞―峯梯・遠鏡・あゆひ抄と比較して―」語学・文学研究16・昭和62年1月

33 百人一首峯梯 (文化三年刊)

- ① 田中宗作「百人一首古注ノート」『古今集遠鏡』と宣長門流の百人一首注との関係―」日大語文34・昭和46年3月

首注との関係―」日大語文34・昭和46年3月

- ② 高瀬正一「宣長門流における時の助動詞の継承について」『百人一首峯梯』の場合―」愛知教育大学国語国文学報42・昭和60年3月
- ③ 矢野準一「百人一首峯梯」における使用漢字『近代語研究7』(武蔵野書院) 昭和62年2月

34 百人一首新抄 (文化四年刊)

- ① 田中宗作「百人一首古注ノート」本居宣長と門流の百人一首注との関係―」日大語文37・昭和47年3月
- ② 高橋伸幸「百人一首新抄」覚書」温故叢誌37・昭和58年11月
↓『塙保己一論纂下』(温故学会) 昭和61年10月

35 百人一首梓弓 (文化七年成立)

- ① 田中宗作「口語訳の系図―江戸時代における古典注釈書の民衆化に対する一考察―」学叢5・昭和37年8月
- ② 田中宗作「百人一首古注ノート」『古今集遠鏡』と宣長門流の百人一首注との関係―」日大語文34・昭和46年3月
- ③ 高瀬正一「宣長門流における俗語訳の継承について」『百人一首』俗語解の場合―」愛知教育大学国語国文学報43・昭和61年3月

36 百首異見 (文化十二年成立)

- ① 宗政五十緒「百首異見」出版経緯考―付、「ふでのさが」の内容につ

57—「仏教文化研究所紀要19・昭和55年9月

②柳瀬万里「『百首異見』諸版考」仏教文化研究所紀要19・昭和55年9月

37 嵯峨の山ふみ（文化十三年成立）

①田中宗作「百人一首古注ノート―本居宣長と門流の百人一首注との関係―」日大語文37・昭和47年3月

38 百人一首一夕話（天保四年刊）

①古川久「『百人一首一夕話』のこと」高校通信東書国語198・昭和55年7月

②深津睦夫「『百人一首一夕話』の歌人記事に関する覚え書」皇学館論叢18―3・昭和60年6月

39 百首衆評（安政五年成立）

①田中宗作「堀秀成の『百首衆評』考」『百人一首古注釈の研究』（桜楓社）昭和41年9月

r 異種（発行年順）

1 岸本宗道「明治百人一首をよみて」歌学2―2・明治26年2月

2 佐佐木信綱「加藤千蔭翁撰古今百人一首」心の華1―3、4・明治31

年4月、5月

3 野々口精一「横川和尚百人一首（雑録）」国学院雑誌15―4・明治42年4月

4 宇井可道「女百人一首」あさみどり5―2、11―5・明治44年2月、大正6年5月

5 「烈女百人一首」女学世界12―6・明治45年4月

6 沢田生「英訳百人一首を讀みて（雑録）」国学院雑誌20―4・大正3年4月

7 志田義秀「新百人一首新釈」心の華18―4、19―9・大正3年4月、大正4年9月

8 笠原節二「百人一首と藤原定家」大八洲学会雑誌358・大正5年10月

9 松村範三「柳多留廻涓滴百人一首（雑録）」国学院雑誌24―12・大正7年12月

10 宮武外骨「川柳と百人一首」（半狂堂）大正13年9月

11 福井久蔵「選百首」『大日本歌書綜覧中巻』（不二書房）昭和2年10月

12 岸本稻蔵「百人一首類聚目録」私家版・昭和3年4月

13 穂積重遠「百人一首物研究―蒐集目録抜萃―」（『日本文学講座十巻』（新潮社）昭和3年9月

14 杉浦真鉄「桜百人一首に就いて」日本及日本人170・昭和4年2月

15 萩原朔太郎「昭和百人一首妄評」東京日々新聞連載5回・昭和12年1月

16 熊谷武至「明治異種百人一首書誌」書物展望13―3・昭和18年3月

17 宇佐見文雄「愛国百人一首」発案の記録「書物展望」13 | 8・昭和18年8月

18 中島利一郎「愛国百人一首」の漢訳と馬來訳「学苑」10 | 10・昭和18年10月

19 藤森朋夫「愛国百人一首と決戦生活」解釈と鑑賞9 | 3・昭和19年3月

20 比企蟬人「川柳と百人一首」解釈と鑑賞18 | 7・昭和28年7月

21 岡田章雄「かわった百人一首」日本歴史91・昭和31年1月

22 野中春水「新百人一首と後撰百人一首」国文論叢7・昭和33年12月

23 『和歌文学大辞典』（明治書院）昭和37年11月

24 吉田幸一「百人一首の戯作文献」『和泉式部研究二』（古典文庫）昭和42年10月

25 『花月文庫目録』上田市立図書館・昭和44年3月

26 吉田幸一・神作光一「東洋大学図書館蔵百人一首類書目録解説稿」東洋大学紀要文学部篇23・昭和44年12月

27 伊藤嘉夫「百人一首と佐佐木信綱・愛国百人一首前後」跡見学園女子大学紀要4・昭和46年3月

28 伊藤嘉夫「武家百人一首と其の類列の百人一首」跡見学園短期大学紀要7・8・昭和46年3月

29 伊藤嘉夫「異種百人一首の成立」跡見学園国語科紀要19・昭和46年3月

30 篠崎和子「跡見学園短期大学図書館蔵異種百人一首目録」跡見学園短期大学紀要9・昭和47年3月

期大学紀要9・昭和47年3月

31 伊藤嘉夫「武備百人一首―異種百人一首の成立をめぐる―」跡見学園短期大学紀要9・昭和47年3月

32 伊藤嘉夫「異種百人一首十種―主として秀歌を輯めたもの―」跡見学園女子大学紀要5・昭和47年3月

33 伊藤嘉夫「女百人一首」跡見学園国語科紀要20・昭和47年3月

34 吉田幸一「異種百人一首」平凡社別冊太陽・昭和47年11月

35 伊藤嘉夫・篠崎和子「跡見学園短期大学図書館架蔵小倉百人一首類書目録稿」跡見学園短大紀要10・昭和48年3月

36 伊藤嘉夫「異種百人一首十種（三）―道歌・教誡に関するもの―」跡見学園女子大学紀要6・昭和48年3月

37 浅倉治彦「変り百人一首」歴史読本・昭和49年1月

38 伊藤嘉夫「異種百人一首叢刊（四）―本歌なをし・百人一首もじり十種―」跡見学園女子大学紀要7・昭和49年3月

39 吉田幸一「異種百人一首」『別冊太陽愛蔵版百人一首』平凡社・昭和49年11月

40 伊藤嘉夫「異種百人一首」『グラフィック版百人一首』（世界文化社）昭和50年

41 伊藤嘉夫「異種百人一首序説」跡見学園女子大学紀要9・昭和51年3月

42 比企蟬人「川柳百人一首（一）俊成と定家」季刊古川柳9・昭和51年3月

43 『大阪市立中央図書館所蔵百人一首関係文献目録』 大阪市立中央図書館・昭和51年3月

44 比企蟬人「川柳百人一首(2)貫之と友則」季刊古川柳10・昭和51年6月

45 比企蟬人「川柳百人一首(3)能因」季刊古川柳11・昭和51年9月

46 比企蟬人「川柳百人一首(4)遍昭」季刊古川柳12・昭和51年12月

47 比企蟬人「川柳百人一首(5)赤染衛門・紫式部・周防内侍・右近」季刊古川柳13・昭和52年3月

48 中西賢治「百人一首」『日本史伝川柳狂句13』(古典文庫366) 昭和52年4月

4月

49 比企蟬人「川柳百人一首(6)小式部内侍」季刊古川柳14・昭和52年8月

8月

50 比企蟬人「川柳百人一首(7)和泉式部」季刊古川柳15・昭和52年12月

51 比企蟬人「川柳百人一首(8)九人の坊さんたち」季刊古川柳17・昭和53年3月

和53年3月

52 比企蟬人「川柳百人一首(9)伊勢・伊勢大輔」季刊古川柳18・昭和53年8月

53年8月

53 比企蟬人「川柳百人一首(10)式子内親王・二条院讃岐・殷富門院大輔・相模」季刊古川柳19・昭和53年10月

54 中野三敏『風流戯註百人一首虚講釈』の刊年」日本随筆大成別巻8

付録月報慶録7・昭和54年2月

55 伊藤敬『後撰百人一首』翻刻・解題』『中世説話の世界』(笠間書院) 昭和54年4月

56 比企蟬人「川柳百人一首(11)小野小町・清少納言」季刊古川柳22・昭和54年8月

57 井上宗雄「異種百人一首のいろいろ」別冊歴史読本(百人一首一〇〇人の生涯)・昭和55年1月

58 大曾根章介『本朝一人一首』と『史館茗話』―林家の日本漢文学研究について―」国語と国文学58―11・昭和56年11月

59 比企蟬人「川柳百人一首(12)在原業平」季刊古川柳32・昭和56年12月

60 比企蟬人「川柳百人一首(13)河原左大臣」季刊古川柳33・昭和57年5月

5月

61 比企蟬人「川柳百人一首(14)陽成天皇・光孝天皇」季刊古川柳34・昭和57年8月

昭和57年8月

62 有吉保「異種百人一首」解釈と鑑賞48―1・昭和58年1月

63 住吉久美「百人一首のもじり」解釈と鑑賞48―1・昭和58年1月

64 綿拔豊昭「足利義尚撰『新百人一首』について」中央大学国文27・昭和59年3月

65 藤掛和美『画入尊田百人一首』の講義より―百人一首のパロディの紹介―」芸文東海3・昭和59年6月

紹介―」芸文東海3・昭和59年6月

66 江口孝夫「百人一首の替え歌」高校通信東書国語242・昭和59年7月

67 江口孝夫「百人一首に挑戦する狂歌師たち」月刊国語教育4―9・昭和

和59年11月

68 伊藤嘉夫「跡見短大の異種百人一首」跡見学園短期大学図書館蔵百人一首目録稿一・昭和60年1月

69 小町谷照彦「歌と語り」『日本文学講座4物語小説1』(大修館書店)昭和60年5月

70 吉田幸一「百人一首名跡の流れ」墨・昭和61年1月

71 比企蟬人「川柳百人一首」(太平書屋)昭和61年1月

72 『和歌大辞典』(明治書院)昭和61年3月

73 江口孝夫「百人一首着せ換え衣装展(一)」月刊国語教育6-3・昭和61年6月

74 日比野純三「横川景三撰『百人一首』について及び『校本百人一首(稿)』『日本文学説林』(和泉書院)昭和61年9月

X 百人一首歌別参考文献(番号順)

1 秋の田の「天智天皇」

a 河村定芳「秋田苅る飯慮―万葉集と山村習俗―」日大語文5・昭和33年2月

b 岸上慎二「後撰集の天智天皇歌一首について―とくにその収載の理由―」日大語文8・昭和35年5月

c 森昇一「「かりほのいほ」攷」野州国文学14・昭和49年11月

d 赤瀬信吾「宗祇が都に帰る時―宗祇『百人一首抄』とその周辺―」説

林29・昭和56年2月

2 春過ぎて「持統天皇」

a 上条彰次「百人一首古注一本―持統帝詠「卯花」説の紹介―」和歌史研究会会報46・昭和47年8月

↓「百人一首古注釈『色紙和歌』本文と研究」(新典社)昭和56年2月

b 大木嶋加代子「持統天皇の断面―百人一首の歌をめぐって―」昭和学院国語国文6・昭和48年12月

c 田中喜美春「後鳥羽院の香具山」国語と国文学54-2・昭和52年2月

d 浅井伸一「百人一首私読―持統天皇歌・陽成院歌の場合―」池坊短大紀要8・昭和53年3月

e 白方勝「百人一首私解その一―万葉から新古今へ―」源氏こぼれ草17・昭和57年5月

3 足引きの「柿本人丸」

a 井上頼文「ほのぼのとながながし夜」歌学1-8・明治25年10月

b 山田孝雄「百人一首の柿本人丸の歌」万葉17・昭和30年10月

4 田児の浦に「山部赤人」

a 澤瀉久孝「萬葉集訓詁私按(25)」「(32)」(田児の浦ゆ打出て見れば)アララギ・昭和15年5月-12月

b 久曾神昇「万葉集「打出而見者」について」国語国文学報4・昭和30

年3月

c 山田弘通「田児の浦ゆ打ち出でてみれば」美夫君志9・昭和41年1月
d 梅原猛「富士と天皇制」『さまよえる歌集赤人の世界』（集英社）昭和49年11月

e 関守次男「田児の浦ゆ」の歌の解釈―「浦」を手がかりとして―

『和歌文学釈考』（笠間叢書112）昭和54年2月

f 白方勝「百人一首私解その一―万葉から新古今へ―」源氏こぼれ草17
・昭和57年5月

g 井落秀治「赤人の歌の『田子の浦』は房州海岸である―江戸期の神道学者・山口志道説―」野阜38・昭和60年11月

5 奥山に「猿丸大夫」

a 奥村恒哉「おく山にもみぢふみわけ―古今集の「もみぢ」―」皇学館大学紀要6・昭和43年2月↓『古今集・後撰集の諸問題』（風間書房）昭和46年2月

b 杉谷寿郎「奥山にもみぢふみわけ鳴く鹿の―古今集の歌一首―」学叢23・昭和52年12月

6 かささぎの「中納言家持」

7 天の原〔安倍仲麿〕

a 小川環樹「三笠の山に出でし月かも」図書217・昭和42年9月↓文学36

―11・昭和43年11月

b 杉本直治郎「阿倍仲麻呂の歌についての問題点」文学36―11・昭和43年11月

c 杉本直治郎「阿倍仲麻呂の詩の周辺―「衛命使本国」詩の場合―」東方学37・昭和44年3月

d 鈴木靖民「阿部仲麻呂の「天の原」の歌について」日本歴史253・昭和44年6月

e 長谷川政春「阿倍仲麻呂在唐歌の成立―歌語り発生考―」国学院雑誌70―6・昭和44年6月

f 平山城児「三笠の山に出でし月かも」上代文学27・昭和45年12月

g 黒川洋一「阿倍仲麻呂の歌について―アーサー・ウェイリーの説に關連して―」文学43―8・昭和50年8月

h 吉川幸次郎「仲麻呂在唐」学鏡73―7・昭和51年7月

i 田中宗作「百人一首の作者たち―百人一首作者部類・阿倍仲麿の歌のことなど―」東京書籍国語156・昭和51年10月

j 赤瀬信吾「宗祇が都に帰る時―宗祇『百人一首抄』とその周辺―」説林29・昭和56年2月

k 桜井満「三笠の山の月―阿倍仲麻呂の歌をめぐる―」日語学習与研究19・昭和58年7月

i 荒木孝子「〈天の原〉から〈青海ばら〉へ―貫之による仲麻呂歌の改変―」明治大学日本文学7・昭和60年7月

8 我庵は〔喜撰法師〕

- a 高崎正秀「喜撰私考」国学院雑誌37―6、8・昭和6年6、8月↓
『六歌仙前後』（青磁社）昭和19年5月↓『高崎正秀著作集4』（桜楓社）昭和46年6月

b 萩谷朴「都のたつみしかぞ住む」解釈10―5・昭和39年5月

- c 奥村恒哉「鳳凰堂の壁画と和歌」『日本文学の伝統と歴史』（桜楓社）昭和50年6月↓「うちかは・うちやま」『歌枕』（平凡社選書52）昭和52年4月

9 花の色は〔小野小町〕

- a 曾沢太吉「平安文学伝統としての『世にふる』」奈良女子大学紀要1・昭和26年□月

b 秋山虔「小野小町のなるもの」『王朝女流文学の形成』（塙選書57）昭和42年3月

c 松田成穂「花の色は」試解―小野小町論ノート―金城学院大学論集31・昭和42年3月

d 所弘「花の色は―小町の歌―」歌と評論41―4・昭和45年4月

e 片桐洋一「小野小町追跡」（笠間選書36）昭和50年4月

f 伊藤孝子「小町説話の生成と伝承―歌語りと説話の関係を中心に―」

国文学試験論2・昭和50年12月

g 小林茂美『小野小町攷』（桜楓社）昭和56年1月

10 これやこの〔蟬丸〕

- a 吉川泰雄「百人一首蟬丸の歌」『国語学論集』（桜楓社）昭和52年10月
- b 佐伯梅友「後撰集卷十五試注（一）」□・昭和□年□月
- c 徳江元正「蟬丸が三首」『日本文学史の新研究』（三弥井書店）昭和59年1月

11 わたのはら〔参議堂〕

a 川村晃生「八十島かけて」考」三田国文8・昭和62年12月

12 あまつ風〔僧正遍昭〕

a 目崎徳衛「僧侶および歌人としての遍照」日本歴史219・昭和41年8月↓『平安文化史論』（桜楓社）昭和43年11月

13 つくばねの〔陽成院〕

a 角田文衛「陽成天皇の退位」『王朝の映像』（東京堂出版）昭和45年8月

b 浅井伸一「百人一首私読―持統天皇歌・陽成院歌の場合―」池坊短大紀要8・昭和53年3月

c 青木敦「百人一首と説話文学と―凝縮と拡充のジャンル―」？・昭和62年3月

14 陸奥の〔河原左大臣〕

a 柿本奨「しのぶずり」などー伊勢物語における虚構の或る場合ー」

大阪学大紀要3・昭和30年3月

b 菊地仁「百人一首に採られた古今集歌」文学研究科論集4・昭和52年

3月

15 君がため〔光孝天皇〕

a 松田武夫「古今集賀歌の構造」国語と国文学34―5・昭和32年5月

b 吉原栄徳「百人一首」の歌二首」文芸9・昭和53年3月

16 立別れ〔中納言行平〕

a 目崎徳衛「在原行平について」『平安文化史論』（桜楓社）昭和43年11月

b 三浦和雄「序詞」文法1―4・昭和44年2月

c 鈴木日出男「古今集の掛詞をめぐって」中古文学8・昭和46年9月

17 ちはやぶる〔在原業平〕

a 野中春水「異釈による本歌取―「水くくる」をめぐって―」国文論叢

3・昭和29年11月

b 島津忠夫『百人一首』（角川文庫）昭和44年12月

c 奥村恒哉「古今集序における「かみよ」と「ひとのよ」」『古今集・後撰集の諸問題』（風間書房）昭和46年2月

18 住の江の〔藤原敏行朝臣〕

a 市村宏「雲の通ひ路」「夢の通ひ路」王朝文学・昭和39年5月

b 奥村恒哉「すみのえ」と「すみよし」国語国文35―5・昭和41年5月
↓『古今集・後撰集の諸問題』（風間書房）昭和46年2月↓『歌枕』（平凡社選書52）昭和52年4月

c 松田武夫「和歌鑑賞「すみの江の岸による波よるさへや」」解釈19―

12・昭和48年12月

19 難波瀉〔伊勢〕

a 上条彰次「百人一首」伊勢詠についての私論―仮称因果説の紹介―

和歌史研究会会報58・昭和50年12月↓『百人一首古注釈』色紙和歌本文と研究』（新典社）昭和56年2月

b 桑田明「百人一首の歌二首改釈」就実論叢10・昭和56年2月

c 片桐洋一「恋に生き歌に生き伊勢」日本の作家7（新典社）昭和60年8月

d 秋山虔『炎、秘めたり伊勢』王朝の歌人5（集英社）昭和60年8月

20 わびぬれば〔元良親王〕

a 木船重昭『元良親王集注釈』（大学堂出版）昭和59年6月

21 今こむと〔素性法師〕

a 菊地仁「百人一首に採られた古今集歌」文学研究科論集4・昭和52年

3月

b 蔵中スミ『歌人素性の研究』（桜楓社）昭和55年10月

22 吹くからに〔文屋康秀〕

a 谷鼎「吹くからに」の解」解釈と鑑賞5-1・昭和15年1月

b 吉田究「百人一首歌の選定意図について―織田正吉氏の構成論の可否を問い、所載歌の意味を論ず―」大阪産業大学論集人文科学編48、49
・昭和54年7月

23 月見れば〔大江千里〕

24 此たびは〔菅家〕

25 名にしおはば〔三条右大臣〕

a 山崎繁夫「名にしおはばあふ坂山のさねかつら」水廻名古屋通信84・
昭和□年□月

26 小倉山〔貞信公〕

a 迫徹郎「小倉山みねのもみぢ葉」詠歌年次考―延喜七年説を疑う―

中古文学6・昭和45年9月

27 みかの原〔中納言兼輔〕

28 山里は〔源宗千朝臣〕

a 鈴木淳一「枯れぬと思へば」の見方」解釈1-8・昭和30年12月

29 心あてに〔凡河内躬恒〕

a 金井史「おらばやおらむ」小考」文学史研究15・昭和49年7月

b 今井正「折らばや折らむ」をめぐって―同語反復的仮定表現の考察―」宇部短大学術報告13・昭和52年3月

30 有明の〔壬生忠岑〕

a 菊地仁「百人一首に採られた古今集歌」文学研究科論集4・昭和52年

3月

b 森本元子「和歌の解釈」解釈32-12・昭和61年12月

31 あさぼらけ〔坂上是則〕

a 村瀬敏夫「坂上是則の位置―紀貫之との関連において―」東海大学紀要文学部37・昭和57年11月

b 徳原茂実「朝ぼらけ有明の月と見るまでに」武庫川国文・昭和58年12月

32 山川に〔春道列樹〕

33 ひさかたの〔紀友則〕

- a 馬淵和男「しづ心なく花の散るらむ」平安文学研究16・昭和29年12月
- b 宮坂和江「しづ心なく花の散るらむ」解釈1―5・昭和30年9月
- c 手島靖生『しづ心なく』考―古典の解釈における感情語彙の重要性―「福岡学芸大学紀要第一部11・昭和37年2月
- d 建部一男「宣長等の短歌註釈における語法的考慮―「久方の光のどけき」の歌をめぐって―」論究日本文学17・昭和37年3月
- e 堀口和吉「しづ心なく花の散るらむ」考」山辺道30・昭和61年3月

34 誰をかも〔藤原興風〕

35 人はいさ〔紀貫之〕

- a 吉沢義則「貫之の考へてゐた和歌の本質について」改造□・昭和4年1月
- b 山根対助「はなぞむかしの―「代百頭吟」受容史の一齣―」学園論集11・昭和42年9月
- c 藤岡忠美「貫之の贈答歌と屏風歌―「人はいさ心もしらず…」の一首をめぐって―」文学43―8・昭和50年8月
- d 白方勝「百人一首私解(一)―詞書の真実性―」源氏こぼれ草18・昭和58年4月
- e 藤岡忠美『歌ことばを創る貫之』王朝の歌人4(集英社)昭和60年7月

f 田中登『校訂貫之集』(和泉書院)昭和62年2月

36 夏の夜は〔清原深養父〕

- a 奥村恒哉「雲のいづこに」解釈1―8・昭和30年12月↓『古今集・後撰集の諸問題』(風間書房)昭和46年2月

37 白露に〔文屋朝康〕

38 忘らるる〔右近〕

- e 藤岡忠美「右近」国文学4―4・昭和34年3月

39 浅茅生の〔参議等〕

40 しのぶれど〔平兼盛〕

- a 吉海直人「百人一首」撰入歌の一考察―兼盛・忠見歌をめぐって―」文学研究科論集8・昭和55年12月
- b 吉海直人『沙石集』和歌説話について―壬生忠見説話と和泉式部説話―」国学院大学大学院紀要12・昭和56年3月↓「壬生忠見致死説話の成立―沙石集和歌説話論I―」『源氏物語研究而立篇』(影月堂文庫)昭和58年12月
- 41 恋すてふ〔壬生忠見〕

a 吉海直人「『百人一首』撰入歌の一考察―兼盛・忠見歌をめぐって―」
文学研究科論集8・昭和55年12月

b 吉海直人「『沙石集』和歌説話について―壬生忠見説話と和泉式部説話―」
国学院大学大学院紀要12・昭和56年3月↓「壬生忠見致死説の成立―沙石集和歌説話論I―」
『源氏物語研究而立篇』（影月堂文庫）
昭和58年12月

42 契りきな〔清原元輔〕

43 あひ見ての〔権中納言敦忠〕

a 木船重昭『敦忠集注釈』（大学堂出版）昭和61年12月

44 逢ふことの〔中納言朝忠〕

45 哀とも〔謙徳公〕

a 沼田純子「一条摂政謙徳公の歌一首―あはれともいふべき人は思ほえ
で身のいたづらになりぬべきかな―」
叙説12・昭和61年3月

46 由良のとを〔曾禰好忠〕

a 神作幸一「百人一首歌の注釈とその所説」
『曾禰好忠集の研究』（笠間書院）昭和49年3月

b 北村杏子「ゆくへもしらぬ」小考―「好忠百首」中の二首をめぐって―

て―」
国文64・昭和61年1月

47 八重葎〔恵慶法師〕

a 熊本守雄『恵慶集校本と研究』（桜楓社）昭和53年3月

48 風をいたみ〔源重之〕

49 御垣守〔大中臣能宣〕

a 保坂都『大中臣家の歌人群』（武蔵野書院）昭和47年3月

50 君がため〔藤原義孝〕

a 平野由紀子「百人一首藤原義孝詠について」
和歌史研究会会報□・昭和55年8月

b 桑田明「百人一首の歌二首改釈」
就実論叢10・昭和56年2月

51 かくとだに〔藤原実方朝臣〕

a 大森郁之助「実方外伝―怨霊化生譚の或る形成―」
日本文学論究20・昭和36年10月

b 藤平春男「古今集の表現の屈折」
解釈と鑑釈35―2・昭和45年2月

52 明ぬれば〔藤原道信朝臣〕

53 歎きつつ〔右大将道綱母〕

a 坂本信男「道綱母『嘆きつつ』詠歌の受容―解釈と再検討―」立教大
学日本文学49・昭和57年12月

b 白方勝「百人一首私解(二)―詞書の真実性―」源氏こぼれ草18・昭
和58年4月

c 野口元大「古典解釈のアポリア―蜻蛉日記「嘆きつつ」の歌の位相
―」上智大学国文学論集17・昭和59年1月

d 上村悦子『蜻蛉日記解釈大成1』(明治書院)昭和58年11月

54 忘れじの〔儀同三司母〕

a 小沢正夫「儀同三司母」国文学4―4・昭和34年4月

55 滝の音は〔大納言公任〕

a 小町谷照彦『余情美をうたう藤原公任』王朝の歌人7(集英社)昭和
60年6月

56 あらざらむ〔和泉式部〕

a 吉田幸一「和泉式部・小式部百人一首歌の注釈と所説」『和泉式部研
究二』(古典文庫)昭和42年10月

57 めぐり逢ひて〔紫式部〕

a 清水好子『紫式部』(岩波書店)昭和48年5月

b 南波浩『紫式部集全評釈』(笠間書院)昭和58年6月

58 有馬山〔大式三位〕

59 やすらはで〔赤染衛門〕

a 青木生子「赤染衛門」国文学4―4・昭和34年4月

b 上村悦子『王朝の歌人赤染衛門』(新典社)昭和59年7月

60 大江山〔小式部内侍〕

a 馬淵和男「大江山と生野」解釈2―9・昭和31年9月

b 吉田幸一「和泉式部・小式部百人一首歌の注釈と所説」『和泉式部研
究二』(古典文庫)昭和42年10月

c 山田弘通「百人一首の歌と丹後の国府」日本歴史245・昭和43年10月

d 糸井通浩「歌枕「大江山」考―小式部内侍の百人一首をめぐって―」
国文学会誌20・昭和60年6月

61 いにしへの〔伊勢大輔〕

a 後藤祥子「伊勢大輔」解釈と鑑賞51―11・昭和61年11月

62 夜をこめて〔清少納言〕

a 萩谷朴「鳥のそら音にはかる」―百人一首定家添削の罪―日本文
学研究25・昭和61年1月

b 萩谷朴『清少納言全歌集解釈と評論』（笠間書院）昭和61年5月

63 今はただ〔左京大夫道雅〕

a 久徳高文〔藤原道雅の恋―齋宮当子内親王をめぐって―〕桐山学園大
学研究論集12―2・昭和56年3月

b 関口力「荒三位藤原道雅考」国学院大学大学院紀要12・昭和56年3月

64 あさぼらけ〔権中納言定頼〕

65 恨みわび〔相模〕

a 臼田甚五郎「相模」『平安女流歌人』（青梧堂）昭和18年9月↓『平安
歌人研究』（三弥井書店）昭和51年7月

b 上野純子「百人一首」二題―（一）「恋に朽ちなむ名こそ惜しけれ」
考・（二）「あだ浪」考―奈良女子大学文学部研究年報20・昭和52
年3月

c 竹西寛子「名こそ惜しけれ―相模と周防内侍―」学鏡77―4・昭和55
年4月

66 もろともに〔大僧正行尊〕

a 近藤潤一『行尊大僧正―和歌と生涯―』（桜楓社）昭和53年6月

67 春の夜の〔周防内侍〕

a 竹西寛子「名こそ惜しけれ―相模と周防内侍―」学鏡77―4・昭和55
年4月

b 樋口芳麻呂「周防内侍」解釈と鑑賞51―11・昭和61年11月

68 心にも〔三条院〕

a 中村康夫「三条院御製「心にもあらで…」の実相―栄花物語の記事を
めぐって―」鳥取大学医療技術短期大学部研究報告6・昭和57年3月

69 嵐吹く〔能因法師〕

a 川村晃生『能因法師集・玄々集とその研究』（三称井書店）昭和54年
6月

70 寂しさに〔良暹法師〕

71 夕されば〔大納言経信〕

a 久保田淳「源経信の和歌について」『中古文学論考』（有精堂）昭和47
年12月

b 石井集「中世武士団」『日本の歴史12』（小学館）昭和49年12月

72 音に聞く〔祐子内親王家紀伊〕

a 上野純子「百人一首」二題―（一）「恋に朽ちなむ名こそ惜しけれ」
考・（二）「あだ浪」考―奈良女子大学文学部研究年報20・昭和52

年3月

b 田尻嘉信「音に聞きたかしの浜」考」跡見学園短期大学図書館蔵百人一首目録稿二・昭和61年3月

73 高砂の「前中納言匡房」

a 川口久雄『大江匡房』(吉川弘文館) 昭和43年5月

74 うかりける「源俊頼朝臣」

a 樋口芳麻呂「百人秀歌から百人一首へ」文学39―7・昭和46年7月

b 池田富蔵『源俊頼の研究』(桜楓社) 昭和48年2月

c 上条彰次「ある研究余瀝の周辺―百人一首俊頼歌との自己省察的対話―」書齋の窓276・昭和53年8月↓『百人一首古注釈』色紙和歌』本文と研究』(新典社) 昭和56年2月

d 吉原栄徳「人をはつせの山おろしよ」文芸10・昭和54年3月

75 契りおきし「藤原基俊」

76 わたのはら「法性寺入道前関白太政大臣」

77 瀬をはやみ「崇徳院」

a 森統三「落語『千早ふる』小考」歴史と人物・昭和48担3月↓『史伝閑歩』昭和60年9月

78 淡路島「源兼昌」

a 片野達郎「宗祇注『堀河院百首抄出』とその研究―付、源兼昌論―」東北大学教養部紀要11・昭和45年3月

b 森本元子「『いく夜ねざめぬ』考」解釈21―1・昭和50年1月

c 島津忠夫「歌枕須磨をめぐって―『源氏物語』以前以後―」『文学論叢』(九大国語国文学研究室) 昭和57年6月

79 秋風に「左京大夫頼輔」

a 乙部譲爾「百人一首「秋風にたなびく雲の」の歌の背景」解釈33―3・昭和62年3月

80 長からむ「待賢門院堀河」

a 佐々木多貴子「待賢門院堀河論―『久安百首』を中心に―」旭川工専研究報文19・昭和55年3月

b 石埜敬子「待賢門院堀河と令子サロン」『百人一首目録稿三』跡見学園女子短大図書館・昭和62年3月

81 ほととぎす「後徳大寺左大臣」

82 思ひわび「道因法師」

a 上条彰次「百人一首道因法師詠考」『論集日本文学・日本語3中世』

(角川書店) 昭和53年6月↓『百人一首古注釈『色紙和歌』本文と研究』(新典社) 昭和56年2月

研究』(新典社) 昭和56年2月

83世の中よ〔皇太后大夫俊成〕

87村雨の〔寂蓮法師〕

a 松野陽一『藤原俊成の研究』(笠間書院) 昭和48年3月

a 半田公平『寂蓮法師全歌集とその研究』(笠間書院) 昭和50年3月

b 谷山茂『藤原俊成人と作品』(谷山茂著作集)(角川書店) 昭和57年7月

b 菊地仁『百人一首古注の系統化私案』(伝承文学研究30・昭和59年8月)

84ながらえば〔藤原清輔朝臣〕

88難波江の〔皇嘉門院別当〕

a 井上宗雄『藤原清輔伝に関する二・三の問題と和歌一字抄と』国文学研究25・昭和37年3月

89玉の緒よ〔式子内親王〕

a 石川常彦『類型と個性―式子内親王「玉の緒」の場合―』国語国文61・6・昭和42年6月

85夜もすがら〔俊恵法師〕

a 吉原栄徳『「百人一首」の歌二首』文芸9・昭和53年3月

b 近藤潤一『式子内親王*「忍ぶること」と歌』国文学26―5・昭和56年4月

86歎けとて〔西行法師〕

90見せばやな〔殷富門院大輔〕

a 久保田淳『西行の恋歌について』『新古今歌人の研究』(東京大学出版会) 昭和48年3月

91きりぎりす〔後京極摂政太政大臣〕

b 糸賀きみ江『西行歌における心情表現の一樣相』共立女子短大紀要・

a 片山亨『校本秋篠月清集とその研究』(笠間書院) 昭和51年6月

昭和48年1月

b 青木賢豪『藤原良経全歌集とその研究』(笠間書院) 昭和51年8月

c 上条彰次『小倉百人一首一面―西行法師歌をめぐって―』静岡女子大学研究紀要12・昭和54年3月↓『百人一首古注釈『色紙和歌』本文と

92我袖は〔二条院讀岐〕

a 森本元子『二条院讃岐とその周辺』(笠間書院) 昭和59年3月

93 世の中は〔鎌倉右大臣〕

a 島津忠夫「新古今歌風の形成と万葉語・万葉調」『古今新古今とその周辺』(大学堂書店) 昭和47年7月

b 吉原栄徳「綱手かなしも」考』文芸7・昭和51年3月

94 み吉野の〔参議雅経〕

a 増田真奈美「『百人一首』雅経歌の解釈について」解釈33―7・昭和62年7月

95 おほげなく〔前大僧正慈円〕

a 間中富士子「慈鎮和尚及び拾玉集の研究」(第一書房) 昭和49年9月

b 多賀宗準「慈円の研究」(吉川弘文館) 昭和55年2月

96 花さそふ〔入道前太政大臣〕

97 来ぬ人を〔権中納言定家〕

a 石田吉貞「藤原定家の研究」(文雅堂) 昭和32年3月

b 佐藤恒雄「後深草院御記の一断面」和歌史研究会々報52・昭和49年4月

c 武井和人「『百人一首』の定家自詠歌―その撰入の意図をめぐって―」

芸文東海3・昭和59年6月

d 伊藤正義「『定家』雑記―定家の執心葛となつて―」かんのう259・昭和60年1月

e 大取一馬「『新勅撰和歌集』所収の定家の歌一首―「来ぬ人を」の歌をめぐって―」龍谷大学論集426・昭和60年5月↓『新勅撰和歌集古注

釈とその研究上下』(思文閣出版) 昭和61年3月

e 佐野正人「建保期定家の一樣相―『百人一首』自撰歌をめぐって―」日本文芸論稿15・昭和61年11月

98 風そよぐ〔従二位家隆〕

a 久保田淳「藤原家隆集とその研究」(三弥井書店) 昭和43年7月

99 人もおし〔後鳥羽院〕

a 石田吉貞「小倉百人一首成立の問題点―後鳥羽・順徳兩院の歌を中心―」学苑385・昭和47年1月

b 吉田幸一「『百人一首』成立上の問題点―後鳥羽・順徳兩院の定家非撰入説批判―」文学論叢47・昭和47年12月

c 丸谷才一「後鳥羽院」(筑摩書房日本詩人選10) 昭和48年6月

d 菊地仁「『百人一首』のなかの承久の乱」『日本文学史の新研究』(三弥井書店) 昭和59年1月

100 百敷や〔順徳院〕

a 石田吉貞「小倉百人一首成立の問題点―後鳥羽・順徳兩院の歌を中心
に―」学苑 385・昭和47年1月

b 吉田幸一「百人一首」成立上の問題点―後鳥羽・順徳兩院の定家非
撰入説批判―」文学論叢47・昭和47年12月

＊その他

α 図録

1 小倉百人一首色紙展 昭和55年1月刊(2500円)

日本書道美術館 144頁

2 日本文学資料図録 昭和62年9月刊(1千円)

東洋大学附属図書館 東洋大学創立100周年記念 65頁

3 百人一首展 昭和56年2月刊(?)

吉田幸一・神作光一編 上野松阪屋 32頁

4 百人一首展 昭和58年刊(?)

篠田桃紅書 守屋多々志画 学習研究社 60頁

β 遊び方

1 百人一首かるた必勝法 明治37年□月刊(?)

若目田華津著 新橋堂書店

2 小倉百人一首かるた早取法秘伝 明治38年刊(?)

黒岩涙香著

3 百人一首かるた秘訣 明治42年12月刊(?)

城西子(吉本安三)著 文楽堂 83頁

4 最新式かるた早取法 大正1年12月刊(?)

竹村里人編 湯川書店

5 小倉百人一首歌留多の研究 大正4年11月刊(50銭)

石井茂二郎著 富田文陽堂 250頁

6 百人一首かるたの取り方 大正8年□月刊(?)

高宮政八著

7 百人一首かるたの話(かるた大観) 大正15年12月刊(?)

東京かるた会編 必勝の秘訣 280頁

8 小倉百人一首かるた早取法 昭和2年11月刊(?)

遊戯研究会編 いろは書房

9 早取秘訣百人一首の取り方附・家族競技のいろいろ 昭和27年11月刊
(80円)

久我一郎著 正交書院 125頁

10 トランプ・花かるた・百人一首 昭和29年11月刊(?)

東田悠一著 愛隆堂

11 小倉百人一首の歌がるた 昭和32年12月刊(?)

西田直二郎・鈴山透著 関書院 129頁

12 百人一首と花札 昭和33年12月刊(?)

石川雅章著 大泉書店 入門百科叢書 204頁

13 百人一首・トランプ・花札の遊び方 昭和32年11月刊(120円)

志摩菊夫著 金園社 238頁

14 小倉百人一首早取法 昭和36年□月刊(?)

夏目延雄著 博文館 149頁

15 百人一首の遊び方 昭和36年12月刊(?)

百人一首研究会編 金園社

16 トランプ・花札・百人一首 昭和44年11月刊(?)

渡辺博著 池田書店実用新書54 294頁

17 百人一首の取り方 昭和46年12月刊(?)

夏目延雄著 虹有社 126頁

18 小倉百人一首競技かるた入門 昭和49年□月刊(550円)

伊藤秀文著 池田書店 205頁

19 プレイ・ザ・百人一首 昭和61年12月刊(790円)

伊藤秀文著 橋本達夫指導 かご直利画 日本交通社 118頁

その他

1 百人一首の事ども 昭和7年1月刊(?)

山上、泉著 かぐのみ社 11頁

2 百人一首殺人事件 昭和53年12月刊(650円)

山村美紗著 光文社カッパノベルス 274頁

百人一首類書刊行目録稿(前号) 正誤表

頁	段	行	誤	正
95	上	1	東□塾	東塙塾
96	上	10	江戸	京都
96	上	18	新阿	親阿
114	上	12	明治	明和
128	上	17	七五年	十年
133	上	8	和音	知音

[昭和六十三年一月 脱稿]